

令和8年度

道路維持修繕事業

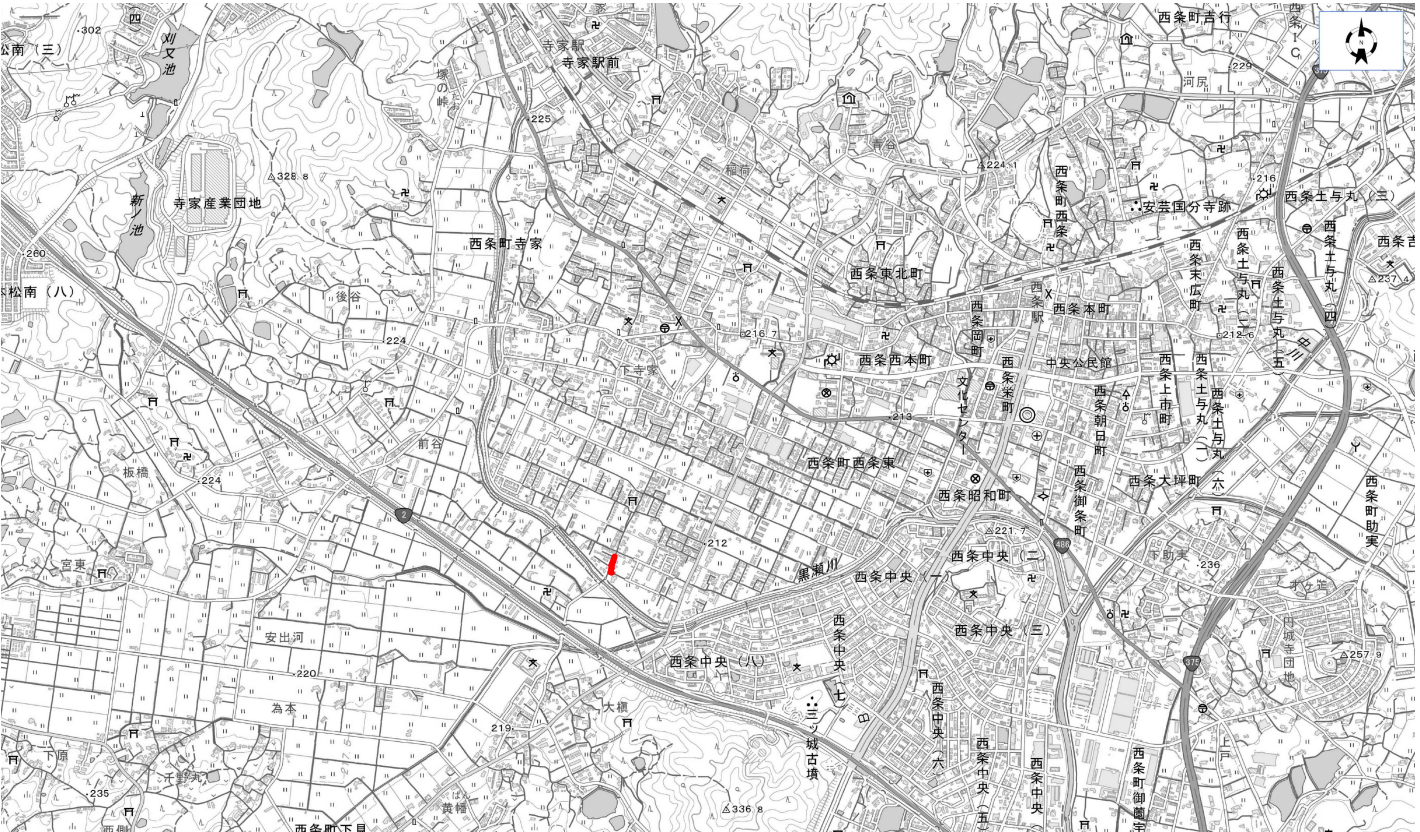
寺家南11号線道路維持修繕工事

仕様書

施 工 場 所 東広島市西条町寺家

位置図

寺家南 1 1 号線



路 線 名	種 別	延 長	平均幅員	面積(m2)	工 法	表 層	自由勾配側溝 300mm×300mm	作業時間	備 考
寺家南 1 1 号線	車 道	72.5	2.5	181	表層打ち換え	5cm	66m	昼 間	

特記仕様書

(令和8年度 道路維持修繕事業 寺家南11号線道路維持修繕工事)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 資材価格
4. 現場代理人の兼務
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休2日適用工事等 週休2日
12. 建設副産物の取り扱いについて

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等
3. 熔融スラグを利用した資材の使用

第3章 施工条件

1. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
2. 盛土・埋戻土
 - (1) 購入土(搬入) (建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
3. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))
 - (2) コンクリート殻(無筋)(搬出)
 - (3) アスファルト殻(搬出)

第4章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 事前測量
5. 盛土及び埋戻土の流用

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 資材価格

次に示す材料について、実際に受注者(又は下請負人)とメーカー(又は問屋又は特約店等)との間で交わされた契約書又は見積書等の写しを監督職員に提出するものとする。

材料名	規 格
再生アスファルト混合物	再生密粒度As20

4. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第6号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図(施工済み箇所を着色)又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

7. 工事中情報共有システム(受注者希望型)

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象(受注者希望型)である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
広島県工事中情報共有システム(一般社団法人 広島県土木協会)
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyoushouhisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要

領」に基づくこと。

- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。
 - 1) 補正方法
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - 2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とす

るものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

11. 週休2日適用工事等 週休2日

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

12. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規

定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
鋼材	グレーチング	
セメント及び混和材		
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S製品以外
塗料	塗料一般	
その他	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く

2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
鋼材	グレーチング	
セメント及び混和材		
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S 製品以外
塗料	塗料一般	
その他	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く

3. 熔融スラグを利用した資材の使用

1. 熔融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する熔融スラグ（以下「熔融スラグ」という。）を利用した資材を使用するよう努めるものとする。熔融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「熔融スラグの有効利用促進等に関する方針」「熔融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。

2. 品質管理及び確認

1. で示したもののほか、熔融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」及び広島版「施工管理基準(令和7年8月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

3. 再生加熱アスファルト混合物への使用

熔融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書（令和7年8月）」の「1-1-2-16 環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

4. 適合規格

熔融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」に記載の適合規格（「2-2-3-1 一般事項 1.」）ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を熔融固化したコンクリート用熔融スラグ骨材」を適用するものとする。

第3章 施工条件

1. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・ 交通誘導警備員の配置人数は、工事着手後、規制を要する日から10日間（4人／日）を見込んでいます。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

2. 盛土・埋戻土

(1) 購入土(搬入) (建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、 69m³(ほぐし) の土砂購入を見込んでいます。

① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいます。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。

② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。

③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

3. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

寺家南11号線 砂質土

(名称) 株式会社オハハリサイクルセンター

(所在地) 東広島市西条町田口字石堂原10877-15

(運搬距離) 5.6km

(2) コンクリート殻(無筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(無筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 8.9km を見込んでいる。

(3) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 8.9km を見込んでいる。

第4章 その他

1. 工事関係書類

(1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。

(2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和7年8月)」によるものとし、納品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかとする。

なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 事前測量

施工前に監督職員と現地立会し、舗装復旧範囲を決定するものとする。

舗装復旧範囲が確定後、事前測量を実施し、舗装展開図と自由勾配側溝の割付図を作成し、監督職員へ提出し、承認を得ておくこと。

特に、自由勾配側溝については、事前測量前に製品を購入すると、残材料が発生する可能性があるため、注意してください。

5. 盛土及び埋戻土の流用

盛土及び埋戻土は、購入土(CBR20%以上)を見込んでいるが、調査の結果、流用が可能であれば流用するものとする。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路維持修繕工事		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
残土処理工		式		1	レベル3
土砂等運搬	土砂	m3		90	レベル4
残土等処分	砂・砂質土・礫質土	m3		90	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	土砂	式		1	レベル4
埋戻し	購入土 再生土 CBR20%以上	式		1	レベル4
付帯工		式		1	レベル3
上層路盤工	再生粒度調整碎石 RM-30 t=150mm	m2		35	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断工	アスファルト舗装版	式		1	レベル4
舗装版破碎工	アスファルト舗装版	m2		37	レベル4
舗装版切断工	コンクリート舗装版	式		1	レベル4
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 土間コン	m3		1	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
アス殻運搬	舗装版破碎	m3		3	レベル4
コン殻運搬	コンクリート殻（無筋）	m3		1	レベル4
アス殻処分	アスファルト殻	t		7	レベル4
コン殻処分	コンクリート殻（無筋）	t		3	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル3
自由勾配側溝（布設手間）	W300mm×H400mm 標準、短尺、斜切 基礎碎石、基礎コンクリートを含む。	m		22	レベル4
自由勾配側溝（布設手間）	W300mm×H500mm 標準、短尺、斜切 基礎碎石、基礎コンクリートを含む。	m		20	レベル4
自由勾配側溝（布設手間）	W300mm×H600mm 標準、短尺、斜切 基礎碎石、基礎コンクリートを含む。	m		18	レベル4
自由勾配側溝（布設手間）	W300mm×H700mm 標準、短尺、斜切 基礎碎石、基礎コンクリートを含む。	m		6	レベル4
インバートコンクリート	18-8-20BB（W/C 60％）	m3		2	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）標準	W300mm×H400mm×L2,000mm	本		7	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）標準・短尺	W300mm×H400mm×L1,000mm	本		3	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H400mm×L787mm/877mm（832mm）	本		1	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H400mm×L830mm/740mm（785mm）	本		1	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H400mm×L827mm/743mm（785mm）	本		1	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H400mm×L592mm/676mm（634mm）	本		1	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H400mm×L745mm/684mm（715mm）	本		2	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）標準	W300mm×H500mm×L2,000mm	本		8	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
自由勾配側溝（縦断用）標準・短尺	W300mm×H500mm×L1,000	本	1	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H500mm×L908mm/569mm（739mm）	本	1	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H500mm×L617mm/955mm（786mm）	本	1	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H500mm×L677mm/617mm（647mm）	本	1	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H500mm×L984mm/1,043mm（1,014mm）	本	1	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）標準	W300mm×H600mm×L2,000mm	本	8	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H600mm×L744mm/670mm（707mm）	本	1	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H600mm×L796mm/870mm（833mm）	本	1	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）標準	W300mm×H700mm×L2,000mm	本	2	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H700mm×L993mm/1,033mm（1,013mm）	本	1	レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切	W300mm×H700mm×L727mm/688mm（708mm）	本	1	レベル4
自由勾配側溝用コンクリート蓋設置	T-14 W400mm×t95mm×L500mm スリップ防止 波型消音ゴム付き	枚	41	レベル4
自由勾配側溝用グレーチング蓋設置	T-14 W400mm×t95mm×L495mm 普通目 騒音防止ゴム付き	枚	13	レベル4
現場打ち集水桝設置工		式	1	レベル3
現場打ち集水桝設置	W900mm×L900mm×H900mm 18-8-20BB（W/C 60%）RC-40 t=150mm	基	1	レベル4
縞鋼板蓋（加工品）設置	W1,200mm×L1,200mm×t4.5mm 取手及びずれ止めを含む。	枚	1	レベル4
プレキャスト集水桝設置工		式	1	レベル3
プレキャスト集水桝設置	T-14 プレキャスト桝 W300mm×L300mm×H600mm グレーチング 蓋 300×300用 桝ベースを含む。	基	1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
プレキャスト集水桝設置	T-14 プレキャスト桝 W300mm × L300mm × H800mm グレーチング 蓋 300 × 300用 桝ベースを含む。	基		1	レベル4
交通安全施設工		式		1	レベル2
道路反射鏡設置工		式		1	レベル3
道路反射鏡設置（設置手間）	一面鏡 建柱及び鏡取付	基		1	レベル4
基礎工	コンクリート基礎 18-8-20BB（W/C 60%） 基礎砕石 RC-10 t=100mm	式		1	レベル4
丸鏡体	径φ800 × 厚0.9～1.0mm ステンレス	面		1	レベル4
支柱	径φ76.3 × 厚3.2 × 長4000m 下地亜鉛めっき・静電紛体塗装,STK400	組		1	レベル4
注意板	高600 × 幅180 × 厚2.0mm,全面反射 アルミ板	組		1	レベル4
車線分離標設置工		式		1	レベル3
車線分離標設置	φ80mm × H650mm 固定式 貼付式	本		1	レベル4
舗装本復旧工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)	平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	m2		181	レベル4
不陸整正	補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ 25mm	m2		181	レベル4
コンクリート舗装工		式		1	レベル3
コンクリート舗装	t=100mm 18-8-20BB（W/C 60%） 5mピッチにイラスタイト、全面に路盤紙を設置	m2		32	レベル4
上層路盤工	再生粒度調整砕石 RM-30 t=100mm	m2		32	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル3

工事数量総括表

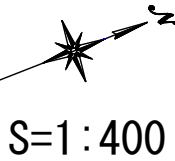
頁0 -0005

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
舗装版切断工	アスファルト舗装版	式		1	レベル4
舗装版破碎工	アスファルト舗装版	m2		150	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
アス殻運搬	舗装版破碎	m3		12	レベル4
アス殻処分	アスファルト殻	t		29	レベル4
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員B		人		40	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					

工事数量総括表

頁0 -0006

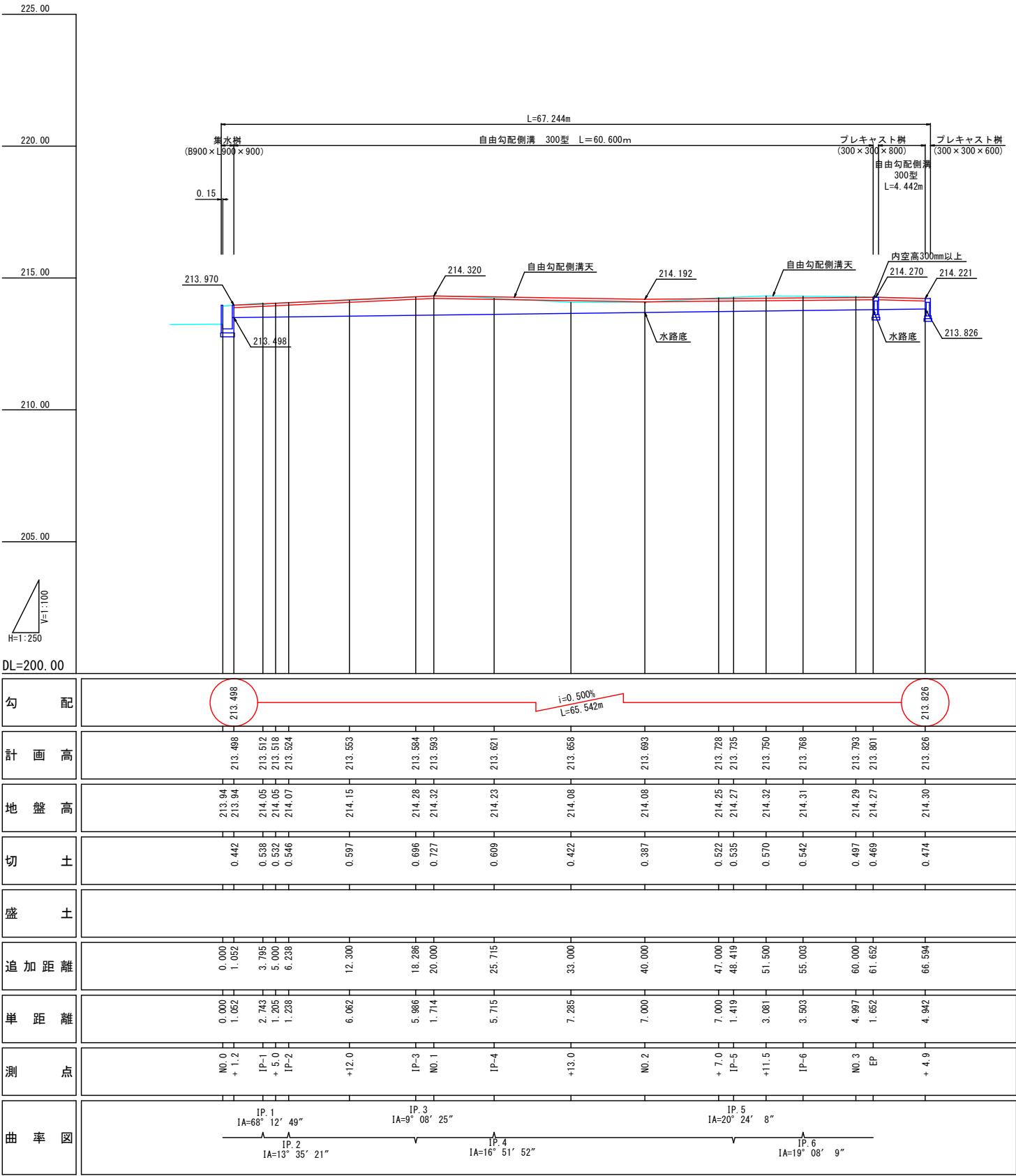
平面図（寺家南 1 1 号線） S=1:400



令和8年度 道路維持修繕事業 寺家南11号線道路維持修繕工事			
種別	平面図	縮尺	1:400
工事場所	東広島市西条町寺家	図 番	No. 計 1 9
路線名	寺家南11号線		
東広島市 建設部 維持課			

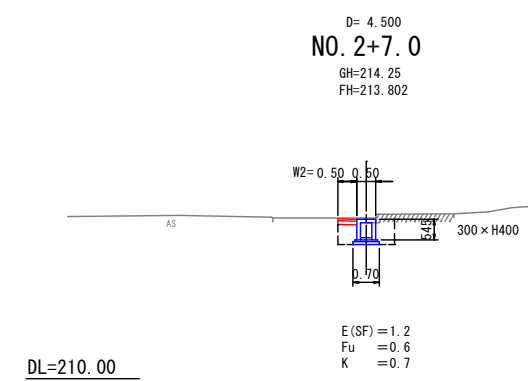
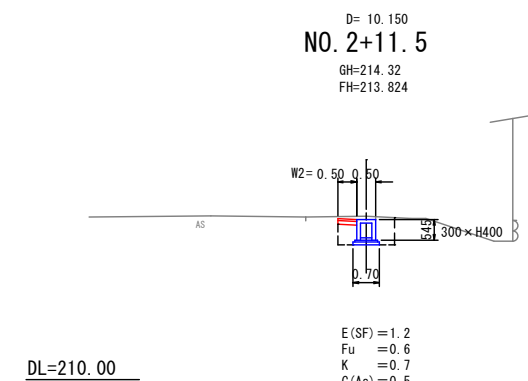
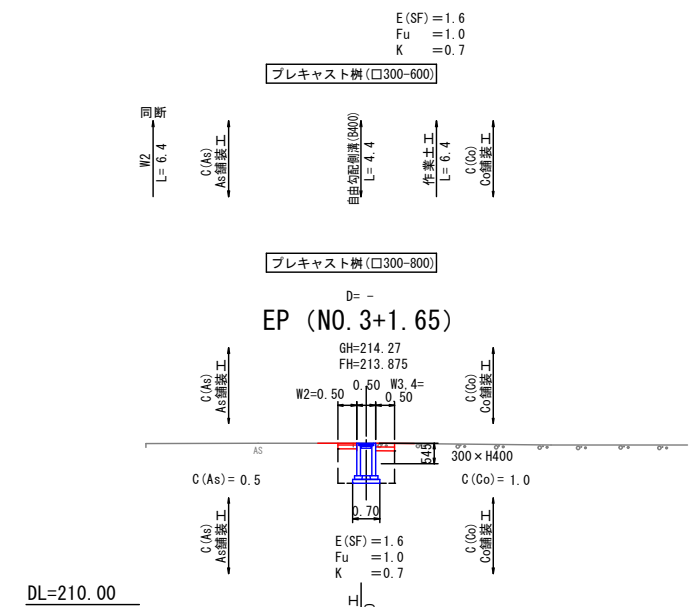
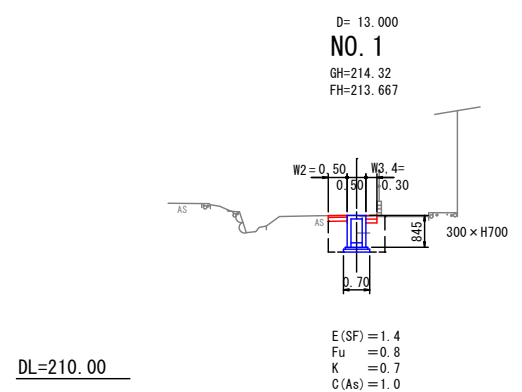
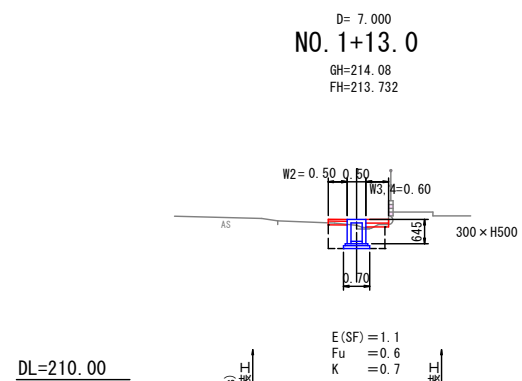
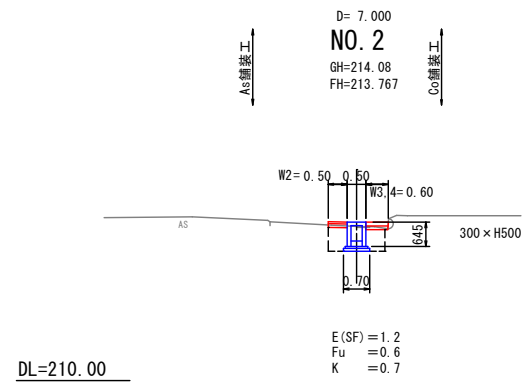
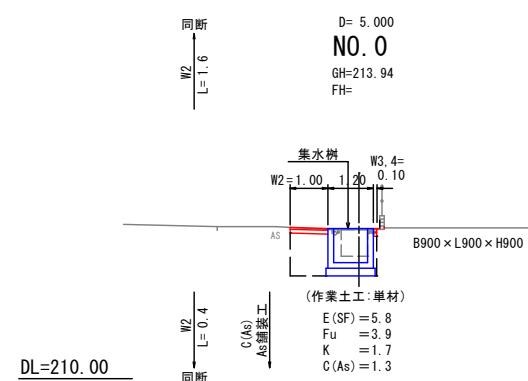
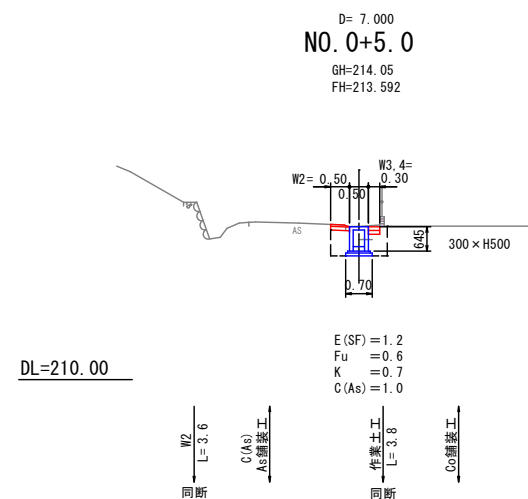
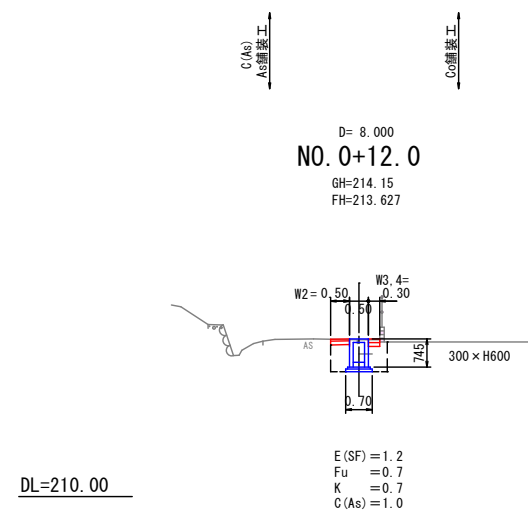
縦断図（寺家南 1 1 号線）

V=1:200
H=1:500



令和8年度 道路維持修繕事業 寺家南11号線道路維持修繕工事			
種別	縦断図	縮尺	V=1:200 H=1:500
工事場所	東広島市西条町寺家	図 番	No. 計 2 9
路線名	寺家南11号線		
東広島市 建設部 維持課			

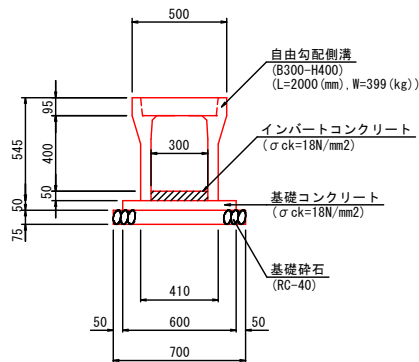
横断図（寺家南 1 1 号線） S=1:200



令和 8 年度 道路維持修繕事業 寺家南 1 1 号線道路維持修繕工事			
種 別	横 断 図	縮 尺	1:200
工事場所	東広島市西条町寺家	図	No. 3
路線名	寺家南 1 1 号線	番	9
東広島市 建設部 維持課			

構造図（寺家南 1 1 号線） S=1:40
（参考図）

自由勾配側溝
(B300×H400)
S=1:40

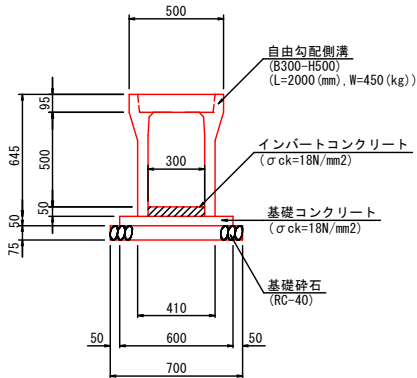


材料表（10m当たり）

名 称	規 格	単位	数 量
自由勾配側溝	B300×H400	個	5.0
インバートコンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m ²	0.150
基礎コンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m ²	0.300
基礎コン型枠	小 型	m ²	1.000
基礎砕石	RC-40, t=7.5cm	m ²	0.525
コンクリート蓋	B300用, L=500	枚	9.0
グレーチング蓋	B300用, L=500	枚	1.0

※ 10mに1箇所グレーチング蓋を設置する。

自由勾配側溝
(B300×H500)
S=1:40

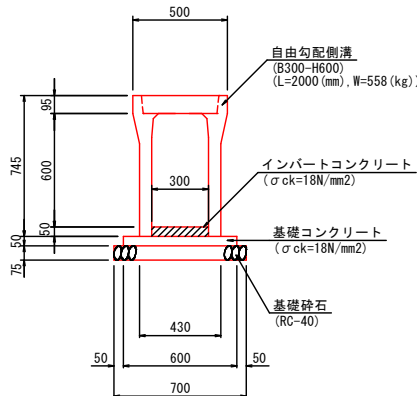


材料表（10m当たり）

名 称	規 格	単位	数 量
自由勾配側溝	B300×H500	個	5.0
インバートコンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m ²	0.150
基礎コンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m ²	0.300
基礎コン型枠	小 型	m ²	1.000
基礎砕石	RC-40, t=7.5cm	m ²	0.525
コンクリート蓋	B300用, L=500	枚	9.0
グレーチング蓋	B300用, L=500	枚	1.0

※ 10mに1箇所グレーチング蓋を設置する。

自由勾配側溝
(B300×H600)
S=1:40

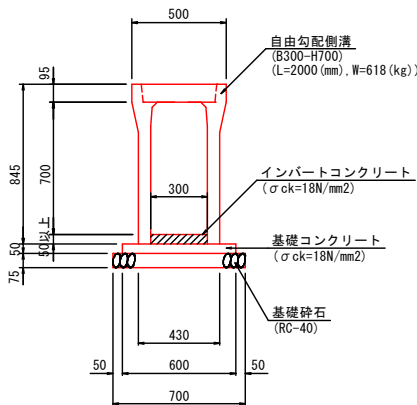


材料表（10m当たり）

名 称	規 格	単位	数 量
自由勾配側溝	B300×H600	個	5.0
インバートコンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m ²	0.150
基礎コンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m ²	0.300
基礎コン型枠	小 型	m ²	1.000
基礎砕石	RC-40, t=7.5cm	m ²	0.525
コンクリート蓋	B300用, L=500	枚	9.0
グレーチング蓋	B300用, L=500	枚	1.0

※ 10mに1箇所グレーチング蓋を設置する。

自由勾配側溝
(B300×H700) S=1:40

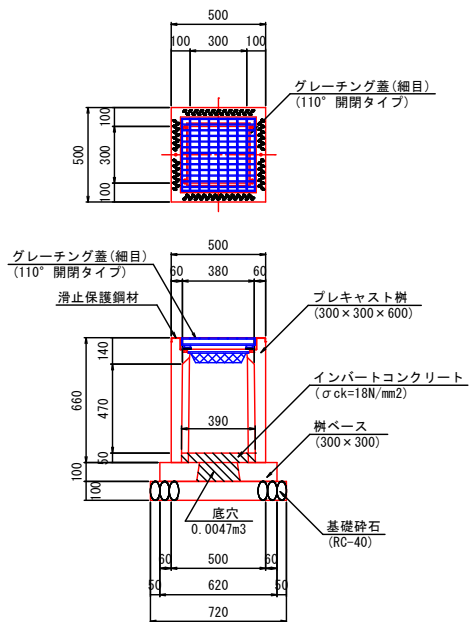


材料表（10m当たり）

名 称	規 格	単位	数 量
自由勾配側溝	B300×H700	個	5.0
インバートコンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m ²	0.150
基礎コンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m ²	0.300
基礎コン型枠	小 型	m ²	1.000
基礎砕石	RC-40, t=7.5cm	m ²	0.525
コンクリート蓋	B300用, L=500	枚	8.0
グレーチング蓋	B300用, L=500, 並目	枚	2.0

※ 5mに1箇所グレーチング蓋を設置する。

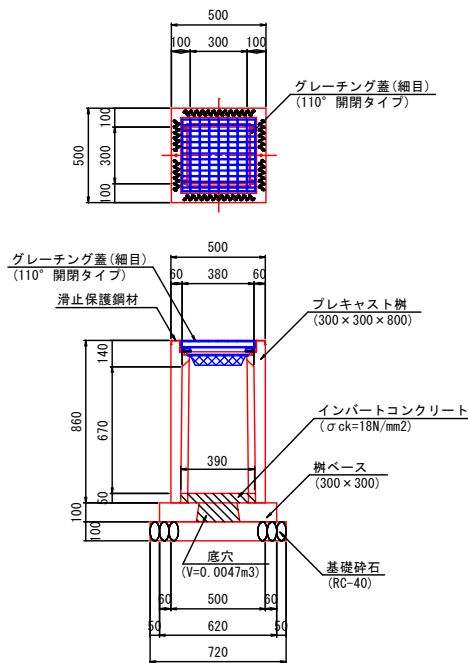
プレキャスト樹
(300×300×600) S=1:40



材料表（1箇所当たり）

名 称	規 格	単位	数 量
プレキャスト樹	300×300×600	箇	1.0
インバートコンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m ²	0.012
樹ベース	300×300用	箇	1.0
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	0.518
グレーチング	300×300用	枚	1.0

プレキャスト樹
(300×300×800) S=1:40



材料表（1箇所当たり）

名 称	規 格	単位	数 量
プレキャスト樹	300×300×800	箇	1.0
インバートコンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m ²	0.012
樹ベース	300×300用	箇	1.0
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	0.518
グレーチング	300×300用	枚	1.0

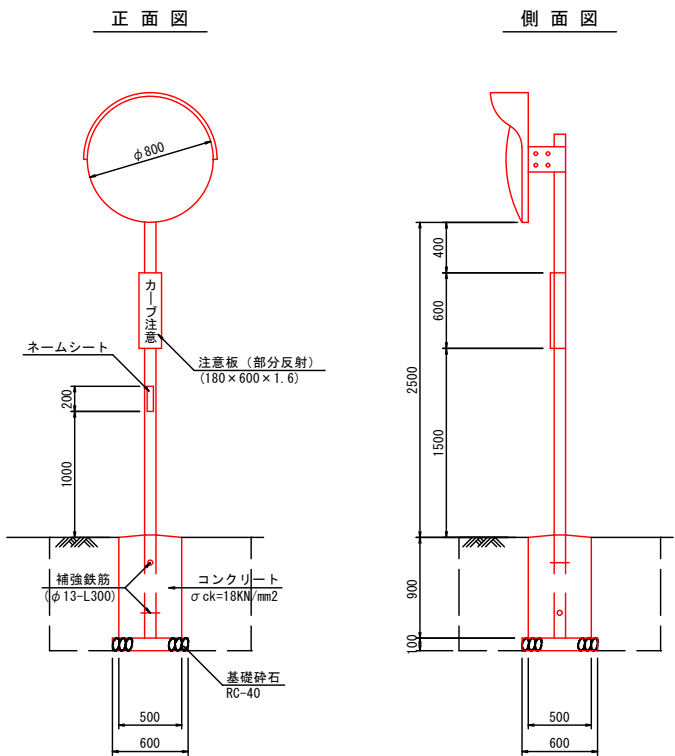
令和 8 年度 道路維持修繕事業
寺家南 1 1 号線道路維持修繕工事

種 別	構 造 図（1/2）	縮 尺	1:40
工事場所	東広島市西条町寺家	図 号	4
路 線 名	寺家南 1 1 号線	番 計	9

東広島市 建設部 維持課

構造図（寺家南 1 1 号線） S=1:20～60

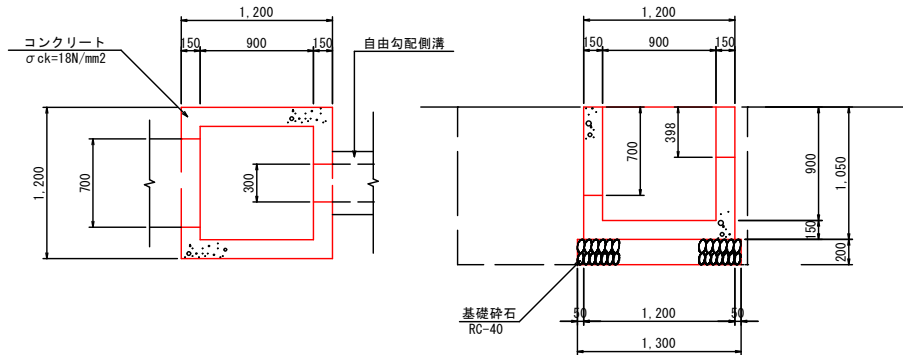
道路反射鏡
(参考図) S=1:60



材料表 (1.0箇所当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量
支 柱	φ76.3×3.2×4,000	組	1.0
鏡 面	φ800 ステンレス	面	1.0
注 意 板	H600×W180×t2mm (7#5)	組	1.0
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.225
型 枠	無 筋	m ²	1.80
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	0.360
床 掘		m ³	2.3
埋 戻		m ³	2.0
基面整正		m ²	0.36

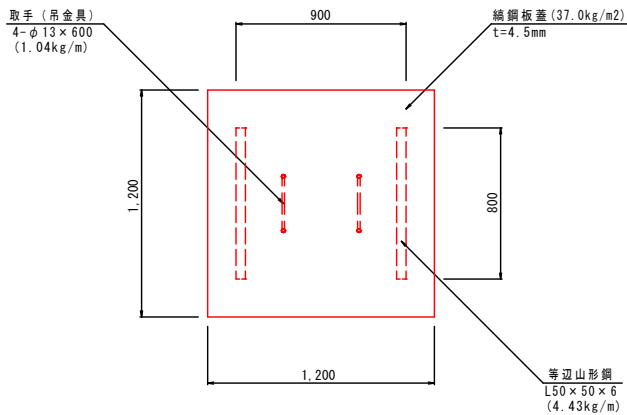
集水桝
(B900×L900×H900) S=1:60



集水桝 材料表 (1.0箇所当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.692
型 枠	小 型	m ²	8.21
基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	1.69
床 掘		m ³	5.8
埋 戻		m ³	3.9
基面整正		m ²	1.7

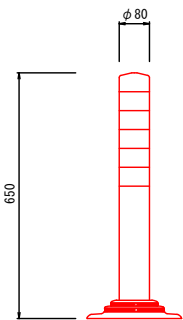
縞鋼板蓋
S=1:40



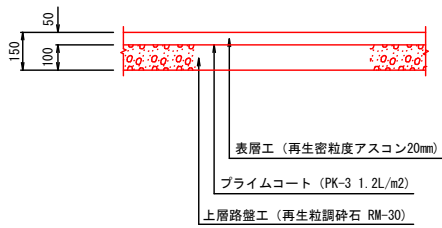
材料表 (1箇所当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量
縞 鋼 板	t=4.5mm	kg	53.28
取手 (吊金具)	φ13mm, L=600mm	kg	1.248
等辺山形鋼	L50×50×6	kg	7.088

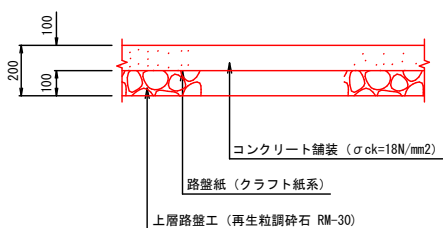
車線分離標
(参考図) S=1:20



アスファルト舗装
S=1:30



コンクリート舗装
S=1:30



コンクリート舗装と上層路盤の間には、路盤紙を全面に敷くこと。
コンクリート舗装のひび割れ防止のため、5m毎にエラストイトを
設置すること。

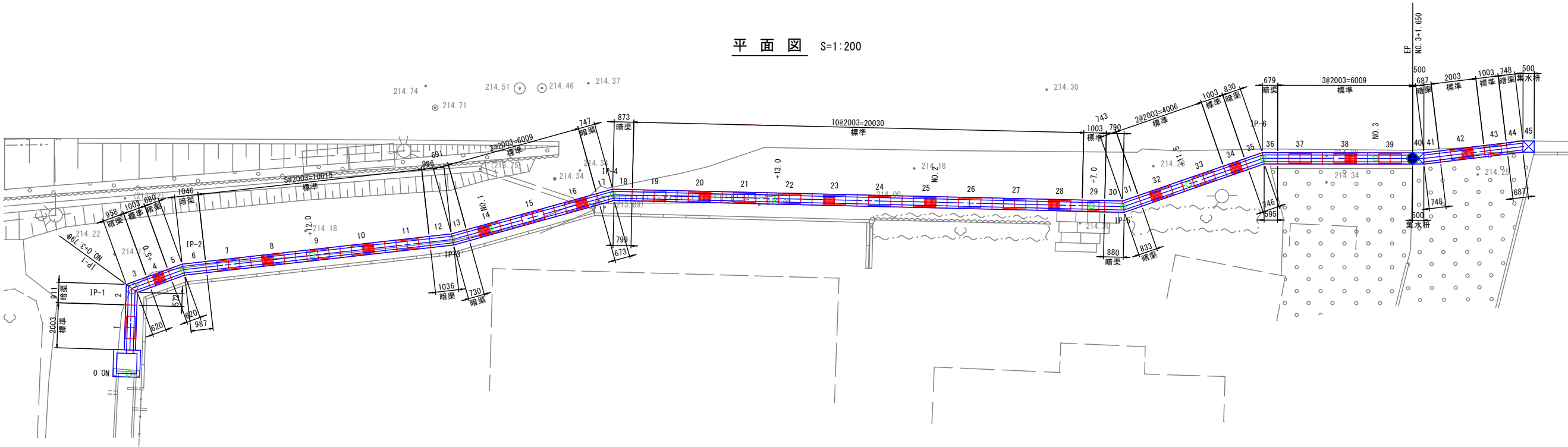
令和8年度 道路維持修繕事業 寺家南11号線道路維持修繕工事			
種 別	構 造 図 (2/2)	縮 尺	図 示
工事場所	東広島市西条町寺家	図 番	No. 計 5 9
路線名	寺家南11号線		
東広島市 建設部 維持課			

割付図（寺家南 1 1 号線） S=1:200



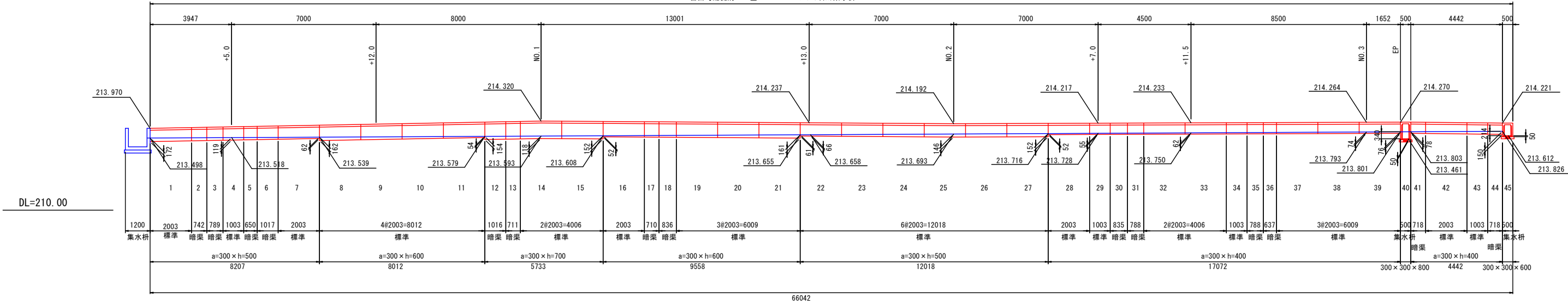
自由勾配側溝 参考割付図
(参考図)

平面図 S=1:200



展開図 S=1:200

自由勾配側溝 300型 L=65.042m + プレキャスト集水溝 300×300 L=1.000m

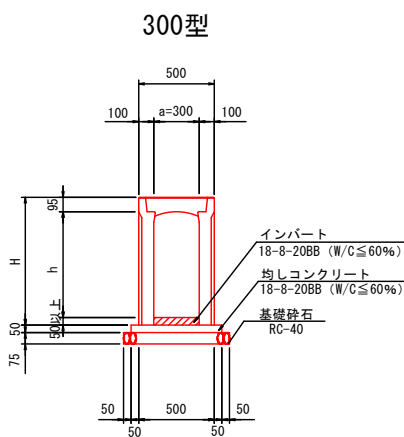


注意事項
・B=300は据付け1製品当り、施工時の伸びを3mm見込む。

令和 8 年度 道路維持修繕事業 寺家南 1 1 号線道路維持修繕工事			
種 別	自由勾配側溝（参考図） 平面図・展開図・割付図	縮 尺	1:200
工事場所	東広島市西条町寺家	図 番	No. 計 6 9
路 線 名	寺家南 1 1 号線		
東広島市 建設部 維持課			

標準断面図（寺家南 1 1 号線） S=1:50
(参考図)

標準断面図 S=1:50



寸法表

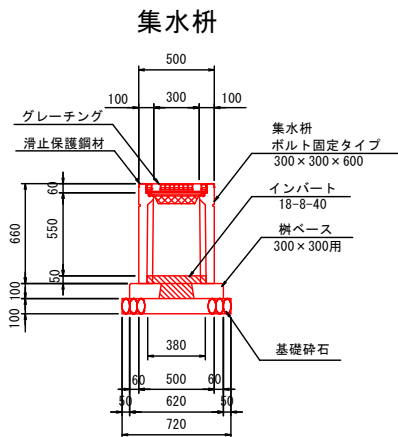
a × h	H
300 × 400	545
300 × 500	645
300 × 600	745
300 × 700	845

材料表(自由勾配側溝)		(全体数量)
規格・名称	詳細	数量
均しコンクリート	18-8-20BB (W/C ≤ 60%)	1.951 m ³
同上型枠		6.504 m ²
基礎砕石	RC-40 t=75mm	3.415 m ³
インバート	18-8-20BB (W/C ≤ 60%)	2.002 m ³

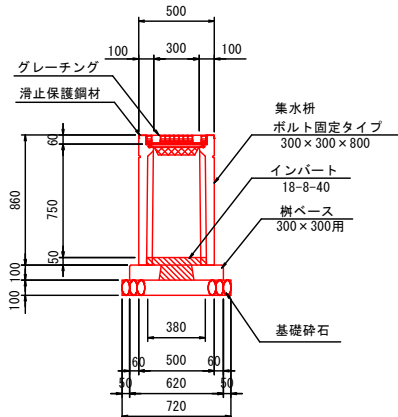
材料表(自由勾配側溝)		(10m当り)
規格・名称	詳細	数量
均しコンクリート	18-8-20BB (W/C ≤ 60%)	0.300 m ³
同上型枠		1.000 m ²
基礎砕石	RC-40 t=75mm	0.525 m ³

数量表

名 称	規 格	長さ	タイプ	数 量	単 位	製 品 番 号
自由勾配側溝	a300 × h400	2000	標準	7	本	
		1000	標準	3	本	29.34.43
		787/ 877	暗渠	1	本	30
		830/ 740	暗渠	1	本	31
		827/ 743	暗渠	1	本	35
		592/ 676	暗渠	1	本	36
	745/ 684	暗渠	2	本	41.44	
	a300 × h500	2000	標準	8	本	
		1000	標準	1	本	4
		908/ 569	暗渠	1	本	2
		617/ 955	暗渠	1	本	3
		677/ 617	暗渠	1	本	5
		984/1043	暗渠	1	本	6
	a300 × h600	2000	標準	8	本	
		744/ 670	暗渠	1	本	17
		796/ 870	暗渠	1	本	18
	a300 × h700	2000	標準	2	本	
		993/1033	暗渠	1	本	12
		727/ 688	暗渠	1	本	13
合 計				43		
名 称	規 格	長さ	タイプ	数 量	単 位	備 考
蓋版	300用	500	標準	41	枚	
グレーチング	300用	500		13	枚	T-25、普通目
名 称	規 格			数 量	単 位	
集水枡	300 × 300 × 600			1	本	45
	300 × 300 × 800			1	本	40



材料表 300 × 300 × 600		1基当り
名称	規格	数量
基礎砕石	RC-40又はC-40	0.519 m ²
インバートコンクリート	σ ck=18N/mm ²	0.052 m ³
樹ベース	300 × 300用	0.012 m ³
AS樹	300 × 300用	1 基
ボルト固定タイプ	300 × 300 × 600	1 基
グレーチング	300 × 300用	1 枚

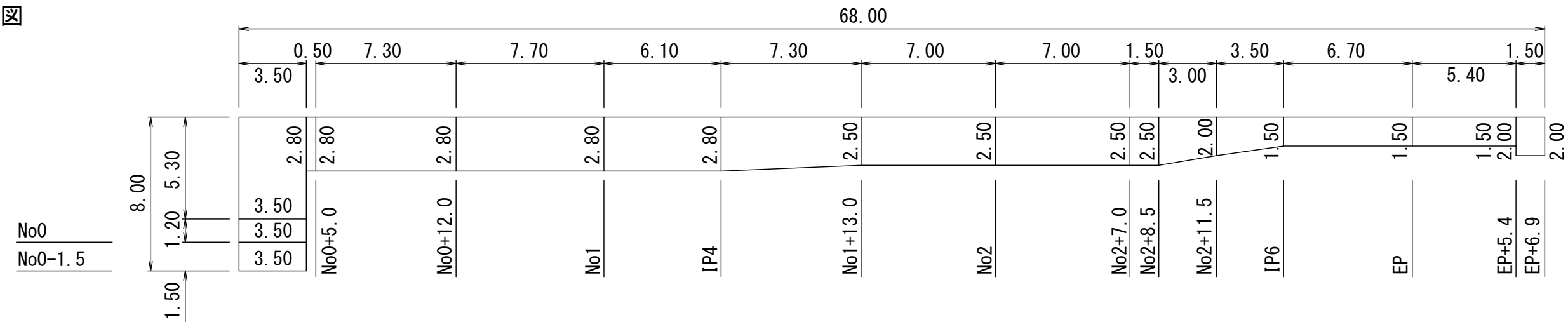


材料表 300 × 300 × 800		1基当り
名称	規格	数量
基礎砕石	RC-40又はC-40	0.519 m ²
インバートコンクリート	σ ck=18N/mm ²	0.052 m ³
樹ベース	300 × 300用	0.012 m ³
AS樹	300 × 300用	1 基
ボルト固定タイプ	300 × 300 × 800	1 基
グレーチング	300 × 300用	1 枚

令和 8 年度 道路維持修繕事業 寺家南 1 1 号線道路維持修繕工事				
種 別	自由勾配側溝 標準断面図	縮 尺	1:50	
工事場所	東広島市西条町寺家	図	No.	7
路 線 名	寺家南 1 1 号線	番	計	9
東広島市 建設部 維持課				

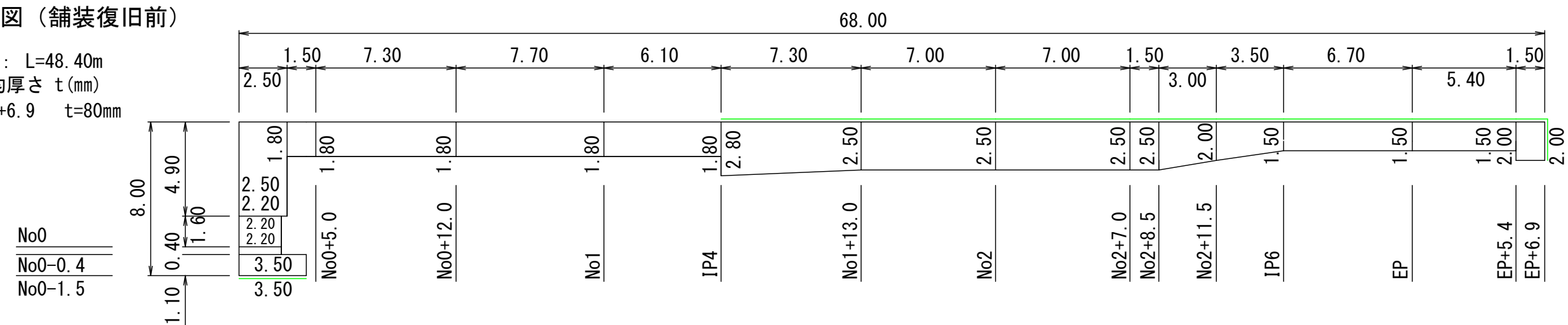
As舗装展開図（寺家南 1 1 号線） S=1:250

舗装復旧展開図



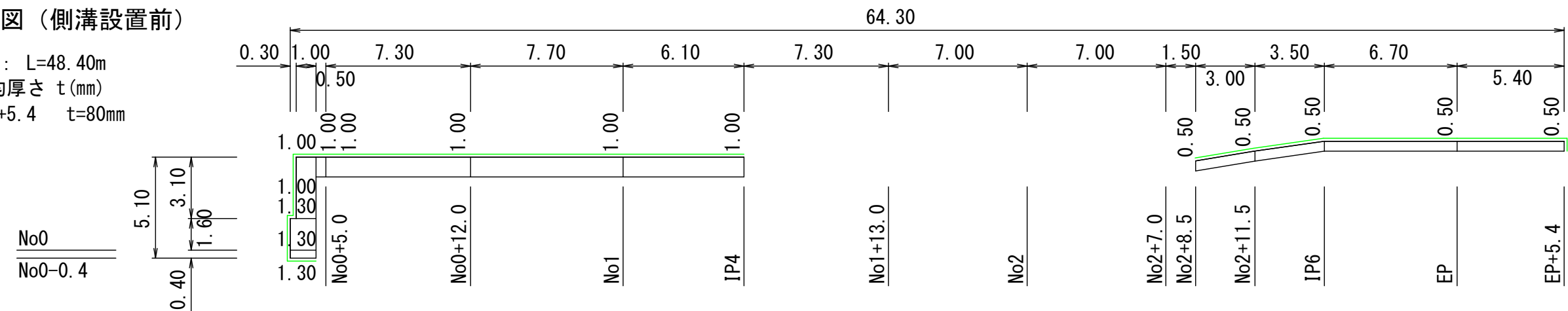
舗装剥取展開図（舗装復旧前）

As切断延長 : L=48.40m
既設Asの平均厚さ t(mm)
No0-1.5~EP+6.9 t=80mm



舗装剥取展開図（側溝設置前）

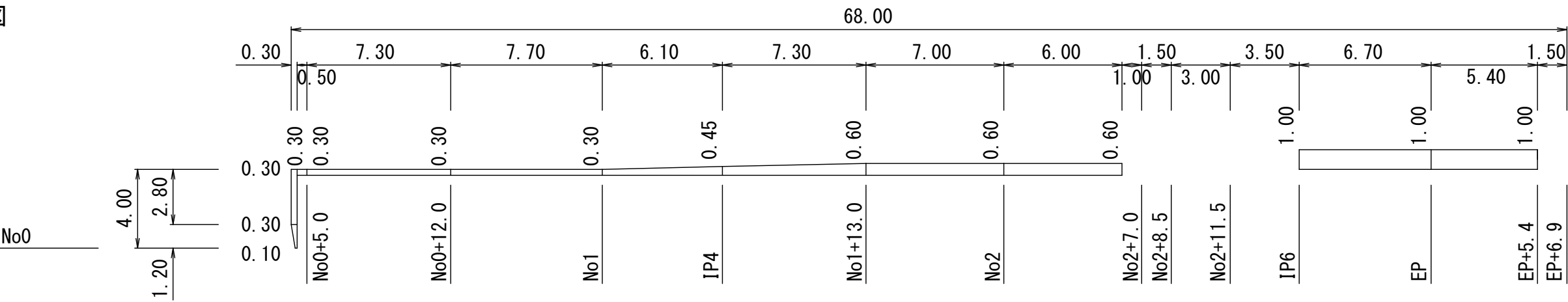
As切断延長 : L=48.40m
既設Asの平均厚さ t(mm)
No0-0.4~EP+5.4 t=80mm



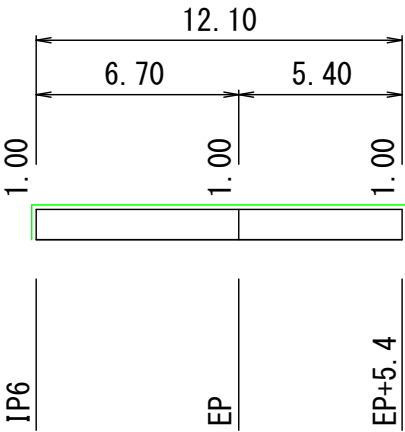
令和8年度 道路維持修繕事業 寺家南11号線道路維持修繕工事			
種別	As舗装展開図	縮尺	1:250
工事場所	東広島市西条町寺家	図 番	No. 計8 9
路線名	寺家南11号線		
東広島市 建設部 維持課			

Co舗装展開図（寺家南 1 1 号線） S=1:250

舗装復旧展開図



舗装剥取展開図（側溝設置前）



Co切断延長 : L=14.10m
既設Coの平均厚さ t(mm)
IP6～EP+5.4 t=100mm

令和 8 年度 道路維持修繕事業 寺家南 1 1 号線道路維持修繕工事				
種 別	Co舗装展開図	縮 尺	1:250	
工事場所	東広島市西条町寺家	図 番	No. 計	9
路 線 名	寺家南 1 1 号線			9
東広島市 建設部 維持課				

参 考 図 書

工事名称 ： 令和８年度 道路維持修繕事業
 寺家南１１号線道路維持修繕工事

<注意事項>

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
 数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。
- 3 その他
 ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土 砂・砂質土・礫質土	(株)オハハリサイクル センター	東広島市西条町田口字石堂原 10877-15	5.6km

- ・当該工事により発生する建設副産物は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
As 殻	(有)トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	8.9km

- ・当該工事により発生する建設副産物は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
Co 殻（無筋）	(有)トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	8.9km

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-08.06.01(0)	凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路維持修繕工事					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
残土処理工	1	式			Y1A010108 レベル3
土砂等運搬 土砂	1	式			Y1E01011002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)	90	m3			SPK25040002 00
残土等処分 砂・砂質土・礫質土	90	m3			単第0 -0001 表 Y1E01011003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	90	m3			#0041
残土処分費 砂・砂質土・礫質土 (株)オハラリサイクルセンター	90	m3			F0000010020 00

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工	1	式			Y1C0112 レベル2
作業土工	1	式			Y1A010201 レベル3
床掘り 土砂	90	m3			Y1E01090102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	90	m3			SPK25040015 00 単第0 -0002 表
埋戻し 購入土 再生土 CBR20%以上	50	m3			Y1E01090103 レベル4
埋戻し 購入土 再生土 CBR20%以上	50	m3			V0000010110 00 単第0 -0003 表
付帯工	1	式			Y1L060816 レベル3
上層路盤工 再生粒度調整砕石 RM-30 t=150mm	35	m2			Y1E02040404 レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RM-30	35	m2			SPK25040238 00 単第0 -0006 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物撤去工					Y1I061403 レベル3
	1	式			
舗装版切断工 アスファルト舗装版					Y1E01120602レベル4
	48	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK25040307 00
	48	m			単第0 -0007 表
舗装版破碎工 アスファルト舗装版					Y1E01120603レベル4
	37	m2			
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK25040018 00
	37	m2			単第0 -0008 表
舗装版切断工 コンクリート舗装版					Y1A01150107レベル4
	14	m			
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下					SPK25040307 00
	14	m			単第0 -0009 表
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物 土間コン					Y1E01120601レベル4
	1	m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	1	m3			単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬処理工					Y1A011416 レベル3
	1	式			
アス殻運搬 舗装版破碎					Y1E01121601レベル4
	3	m3			
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間無し 運搬距離9.0km以下(7.0km超)					SPK25040155 00
	3	m3			単第0 -0011 表
コン殻運搬 コンクリート殻（無筋）					Y1E01121601レベル4
	1	m3			
殻運搬 吹付法面とりこわし(モルタル) D1D区間無し 運搬距離9.0km以下(8.5km超)					SPK25040155 00
	1	m3			単第0 -0012 表
アス殻処分 アスファルト殻					Y1E01121602レベル4
	7	t			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻処分費 アスファルト殻 (有)トラスト					F0000010040 00
	7	t			
コン殻処分 コンクリート殻（無筋）					Y1E01121602レベル4
	3	t			

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
無筋コンクリート殻処分費 無筋コンクリート殻 (有)トラスト	3	t			F0000010050 00
排水構造物工	1	式			Y1B020607 レベル3
自由勾配側溝（布設手間） W300mm×H400mm 標準、短尺、斜切 基礎碎石、基礎コンクリートを含む。	22	m			Y1I01060705 レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量	22	m			SDT00015 00 単第0 -0013 表
自由勾配側溝（布設手間） W300mm×H500mm 標準、短尺、斜切 基礎碎石、基礎コンクリートを含む。	20	m			Y1I02040705 レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量	20	m			SDT00015 00 単第0 -0013 表
自由勾配側溝（布設手間） W300mm×H600mm 標準、短尺、斜切 基礎碎石、基礎コンクリートを含む。	18	m			Y1I03040705 レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量	18	m			SDT00015 00 単第0 -0013 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝（布設手間） W300mm×H700mm 標準、短尺、斜切 基礎砕石、基礎コンクリートを含む。	6	m			Y1I04040705レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量	6	m			SDT00015 00 単第0 -0013 表
インバートコンクリート 18-8-20BB（W/C 60％）	2	m3			Y1A01070304レベル4
インバートコンクリート 18-8-20BB（W/C 60％）	2	m3			V0000020110 00 単第0 -0014 表
自由勾配側溝（縦断用）標準 W300mm×H400mm×L2,000mm	7	本			Y1I01060705レベル4
自由勾配側溝（縦断用）標準 W300mm×H400mm×L2,000mm	7	本			F0000020010 00
自由勾配側溝（縦断用）標準・短尺 W300mm×H400mm×L1,000mm	3	本			Y1I02040705レベル4
自由勾配側溝（縦断用）標準・短尺 W300mm×H400mm×L1,000mm	3	本			F0000020020 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H400mm×L787mm/877mm（832mm）	1	本			Y1I03040705レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H400mm×L787mm/877mm（832mm）	1	本			F0000020030 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H400mm×L830mm/740mm（785mm）	1	本			Y1I04040705レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H400mm×L830mm/740mm（785mm）	1	本			F0000020040 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H400mm×L827mm/743mm（785mm）	1	本			Y1I06071003レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H400mm×L827mm/743mm（785mm）	1	本			F0000020050 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H400mm×L592mm/676mm（634mm）	1	本			Y1I06091803レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H400mm×L592mm/676mm（634mm）	1	本			F0000020060 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H400mm×L745mm/684mm（715mm）	2	本			Y1K01070507レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H400mm×L745mm/684mm（715mm）	2	本			F0000020070 00

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝（縦断用）標準 W300mm×H500mm×L2,000mm	8	本			Y1K02080106レベル4
自由勾配側溝（縦断用）標準 W300mm×H500mm×L2,000mm	8	本			F0000020080 00
自由勾配側溝（縦断用）標準・短尺 W300mm×H500mm×L1,000	1	本			Y1K02110603レベル4
自由勾配側溝（縦断用）標準・短尺 W300mm×H500mm×L1,000	1	本			F0000020090 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H500mm×L908mm/569mm（739mm）	1	本			Y1K03060113レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H500mm×L908mm/569mm（739mm）	1	本			F0000020100 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H500mm×L617mm/955mm（786mm）	1	本			Y1L02040110レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H500mm×L617mm/955mm（786mm）	1	本			F0000020110 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H500mm×L677mm/617mm（647mm）	1	本			Y1L08010603レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H500mm×L677mm/617mm（647mm）	1	本			F0000020120 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H500mm×L984mm/1,043mm （1,014mm）	1	本			Y1I01060705レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H500mm×L984mm/1,043mm（1,014mm）	1	本			F0000020130 00
自由勾配側溝（縦断用）標準 W300mm×H600mm×L2,000mm	8	本			Y1I02040705レベル4
自由勾配側溝（縦断用）標準 W300mm×H600mm×L2,000mm	8	本			F0000020140 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H600mm×L744mm/670mm（707mm）	1	本			Y1K02080106レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H600mm×L744mm/670mm（707mm）	1	本			F0000020150 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H600mm×L796mm/870mm（833mm）	1	本			Y1K02110603レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H600mm×L796mm/870mm（833mm）	1	本			F0000020160 00

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝（縦断用）標準 W300mm×H700mm×L2,000mm	2	本			Y1K03060113レベル4
自由勾配側溝（縦断用）標準 W300mm×H700mm×L2,000mm	2	本			F0000020170 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H700mm×L993mm/1,033mm （1,013mm）	1	本			Y1L02040110レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H700mm×L993mm/1,033mm（1,013mm）	1	本			F0000020180 00
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H700mm×L727mm/688mm（708mm）	1	本			Y1L08010603レベル4
自由勾配側溝（縦断用）暗渠・斜切 W300mm×H700mm×L727mm/688mm（708mm）	1	本			F0000020190 00
自由勾配側溝用コンクリート蓋設置 T-14 W400mm×t95mm×L500mm スリップ防止 波型消音ゴム付き	41	枚			Y1K02070202レベル4
蓋版 材料別途 40<重量 170	41	枚			SDT00017 00
自由勾配側溝用コンクリート蓋 T-14 W400mm×t95mm×L500mm スリップ防止 波型消音ゴム付き	41	枚			単第0 -0015 表 F0000040010 00

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝用グレーチング蓋設置 T-14 W400mm×t95mm×L495mm 普通目 騒音防止ゴム付き	13	枚			Y1I06061105レベル4
蓋版 材料別途 40 重量	13	枚			SDT00017 00 単第0 -0016 表
自由勾配側溝用グレーチング蓋 T-14 W400mm×t95mm×L495mm 普通目 騒音防止ゴム付き	13	枚			F0000040020 00
現場打ち集水桝設置工	1	式			Y1A011115 レベル3
現場打ち集水桝設置 W900mm×L900mm×H9000mm 18-8-20BB (W/C 60%) RC-40 t=150mm	1	基			Y1A01111501レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-25(20)BB 0.69m3を超え0.73m3以下	1	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0017 表
縞鋼板蓋(加工品)設置 W1,200mm×L1,200mm×t4.5mm 取手及びずれ止めを含む。	1	枚			Y1K02070201レベル4
蓋版 材料別途 40<重量 170	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0015 表
縞鋼板蓋(加工品) W1,200mm×L1,200mm×t4.5mm 取手及びずれ止めを含む。	1	枚			V0000030110 00 単第0 -0018 表

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト集水桝設置工					Y1A030704 レベル3
	1	式			
プレキャスト集水桝設置 T-14 プレキャスト桝 W300mm×L300mm×H600mm グレーチング 蓋 300×300用 桝へ-スを含む。	1	基			Y1A01111502レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	1	基			SPK25040096 00
					単第0 -0019 表
プレキャスト集水桝 T-14 プレキャスト桝 W300mm×L300mm×H600mm 桝へ-ス W620mm×L620mm×H100mm	1	基			F0000050010 00
プレキャスト集水桝用グレーチング 蓋 T-14 300mm×300mm用 細目 110°開閉タイプ 騒音防止ゴム付き	1	枚			F0000040030 00
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.01	m3			SPK25040157 00
					単第0 -0020 表
プレキャスト集水桝設置 T-14 プレキャスト桝 W300mm×L300mm×H800mm グレーチング 蓋 300×300用 桝へ-スを含む。	1	基			Y1A03070402レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	1	基			SPK25040096 00
					単第0 -0019 表
プレキャスト集水桝 T-14 プレキャスト桝 W300mm×L300mm×H800mm 桝へ-ス W620mm×L620mm×H100mm	1	基			F0000050020 00

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プラスチック集水桝用グレーチング 蓋 T-14 300mm×300mm用 細目 110°開閉タイプ 騒音防止ゴム付き	1	枚			F0000040030 00
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.01	m3			SPK25040157 00 単第0 -0020 表
交通安全施設工	1	式			Y1E0212 レベル2
道路反射鏡設置工	1	式			Y1H030910 レベル3
道路反射鏡設置（設置手間） 一面鏡 建柱及び鏡取付	1	基			Y1L06081613 レベル4
道路反射鏡設置工 一面鏡 建柱及び鏡取付	1	基			S2080 00 単第0 -0021 表
基礎工 コンクリート基礎 18-8-20BB（W/C 60%） 基礎碎石 RC-10 t=100mm	1	式			Y1L07090505 レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.4	m2			SPK25040034 00 単第0 -0022 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0023 表

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	2	m2			SPK25040159 00 単第0 -0024 表
丸鏡体 径φ800×厚0.9～1.0mm ステンレス	1	面			Y1102011303レベル4
丸鏡体 径φ800×厚0.9～1.0mm ステンレス	1	面			TH005130 00
支柱 径φ76.3×厚3.2×長4000m 下地亜鉛めっき・静電紛体塗装,STK400	1	組			Y1A01020304レベル4
支柱 径φ76.3×厚3.2×長4000m 下地亜鉛めっき・静電紛体塗装,STK400	1	組			TH005164 00
注意板 高600×幅180×厚2.0mm,全面反射 アルミ板	1	組			Y1A04070602レベル4
注意板 高600×幅180×厚2.0mm,全面反射 アルミ板	1	組			TH005146 00
車線分離標設置工	1	式			Y1B020608 レベル3
車線分離標設置 φ80mm×H650mm 固定式 貼付式	1	本			Y1A01120203レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
車線分離標(固定式)(貼付式) 設置 高さ_650mm [規]10本未満	1	本			SS000095 00 単第0 -0025 表
舗装本復旧工	1	式			Y1A0418 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1A011106 レベル3
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	181	m2			Y1A01110609 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	181	m2			SPK25040244 00 単第0 -0026 表
不陸整正 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ 25mm	181	m2			Y1A01110401 レベル4
不陸整正 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ22mm以上28mm未満	181	m2			SPK25040234 00 単第0 -0027 表
コンクリート舗装工	1	式			Y1A011108 レベル3
コンクリート舗装 t=100mm 18-8-20BB (W/C 60%) 5m ² 毎にエラストイト、全面に路盤紙を設置	32	m2			Y1A01110807 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート舗装 t=100mm 18-8-20BB (W/C 60%) 5mピッチにエラスト、全面に路盤紙を設置	32	m2			V0000040110 00 単第0 -0028 表
上層路盤工 再生粒度調整砕石 RM-30 t=100mm	32	m2			Y1A01110604 レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	32	m2			SPK25040238 00 単第0 -0029 表
構造物撤去工	1	式			Y1L070815 レベル3
舗装版切断工 アスファルト舗装版	45	m			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	45	m			SPK25040307 00 単第0 -0007 表
舗装版破碎工 アスファルト舗装版	150	m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	150	m2			SPK25040306 00 単第0 -0030 表
運搬処理工	1	式			Y1A030916 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アス殻運搬 舗装版破碎	12	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	12	m3			SPK25040155 00 単第0 -0031 表
アス殻処分 アスファルト殻	29	t			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻処分費 アスファルト殻 (有)トラスト	29	t			F0000010040 00
交通管理工	1	式			Y1A011521 レベル3
交通誘導警備員B	40	人			Y1A02062101レベル4
交通誘導警備員B	40	人			R0369 00
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					前払補正率...
計算情報..... 対象額..... 率.....					
契約保証費					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

本工事費 内訳表

頁0 -0020

[illegible]

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)

単第0 -0001 表
1
標準単価: 2,097.10000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=28 距離6.0km以下(5.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0023

埋戻し
購入土

V0000010110

單第0 -0003 表

再生土 CBR20%以上

100

m3

当り

[illegible]

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0004 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0025

埋戻し

土砂

機械構成比: 8.87%

勞務構成比： 87.15%

上記以外(小規模)

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0004 表

1
標準単価：

m3 当り
4,063.80000

[illegible]

施工単価表

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,225.40000

SPK25040002

DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超)

単第0 -0005 表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=20 距離6.5km以下(5.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0027

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚150mm 1層施工

SPK25040238

単第0 -0006 表

機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96% 材料構成比: 25.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 920.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 4.66%

労務構成比: 69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 920.81000

SPK25040238

単第0 -0006 表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0029

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0007 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0030

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0007 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK25040018

単第0 -0008 表

機械構成比: 20.13%

労務構成比: 71.97%

材料構成比: 7.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,747.00000

1

2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0032

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0009 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 13.11%

労務構成比:

50.94%

材料構成比: 35.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,264.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	8.92%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	32.35%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0033

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0009 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 13.11%

勞務構成比：

50.94%

材料構成比: 35.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,264.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0010 表

1 m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離9.0km以下(7.0km超)

単第0 -0011 表
1
標準単価: m3 当り
6,479.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=38 運搬距離9.0km以下(7.0km超)		

施工単価表

頁0 -0036

殻運搬
吹付法面とりこわし(モルタル)
機械構成比: 20.72% 労務構成比: 65.82% 材料構成比: 13.46% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離9.0km以下(8.5km超)

単第0 -0012 表
1
標準単価: 2,474.70000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ダンプトラック 積載質量4t	20.72%		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4t積級		KTPC00055 KTPT00055
運転手(一般)	65.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.46%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=4 吹付法面とりこわし(モルタル) C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=40 運搬距離9.0km以下(8.5km超)		

施工単価表

自由勾配側溝
材料別途 1000 重量

SDT00015

単第0 -0013 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.063	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.032	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.032	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 1000 重量 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=0.525 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.3 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り		

施工単価表

頁0 -0038

インバートコンクリート
18-8-20BB (W/C 60%)

V0000020110

單第0 -0014 表

m3 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

蓋版
材料別途 40<重量 170

SDT00017

單第0 -0015 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

蓋版

SDT00017

單第0 -0016 表

枚 当り

材料別途 40 重量

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0017 表

18-8-25(20)BB

0.69m3を超え0.73m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.07%

労務構成比:

84.56%

材料構成比:

15.37%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

98,509.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.07%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	32.16%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	28.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	15.08%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0042

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

单第0 -0017 表

18-8-25(20)BB

0.69m³を超え0.73m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.07%

勞務構成比：

84.56%

材料構成比: 15.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

98,509.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

縞鋼板蓋（加工品）

V0000030110

單第0 -0018 表

W1, 200mm × L1, 200mm × t4.5mm

取手及びずれ止めを含む。

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0019 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

労務構成比:

84.54%

材料構成比:

3.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,206.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.81%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0045

プレキャスト集水桝

SPK25040096

單第0 -0019 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

勞務構成比：

84.54%

材料構成比: 3.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,206.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0020 表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 41.15% 材料構成比: 58.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0047

道路反射鏡設置工 一面鏡

S2080
建柱及び鏡取付

單第0 -0021 表

10

基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0022 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.33% 労務構成比:

78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,263.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.30%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0049

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0022 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.33% **勞務構成比:**

78.32%

材料構成比: 16.35%

16.35%

市場単価構成比: 0.00%

0.00%

標準単価：
1

1

m2 当り

1,263.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0023 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0024 表

1
標準単価:

m2 当り
10,100.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.66%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.14%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.51%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0052

車線分離標(固定式)(貼付式)
設置 高さ 650mm [規]10本未満

SS000095

單第0 -0025 表

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK25040244

単第0 -0026 表

1層当り平均仕上厚50mm

機械構成比: 1.62% 労務構成比: 14.97% 材料構成比: 83.41% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0054

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.62%

SPK25040244
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 14.97%

材料構成比: 83.41%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0026 表

1
標準単価:

m2 当り
1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	76.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.78%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0055

不陸整正

SPK25040234

単第0 -0027 表

補足材料有り RM-30

補足材料平均厚さ22mm以上28mm未満

1

m2 当り

機械構成比: 17.72%

労務構成比:

58.98%

材料構成比: 23.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

212.63000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	14.18%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.78%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	1.76%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	28.99%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	11.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
再生粒度調整碎石 30～0mm	17.91%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00010 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.39%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0056

不陸整正

SPK25040234

單第0 -0027 表

補足材料有り RM-30

補足材料平均厚さ22mm以上28mm未満

1

m2 当り

機械構成比: 17.72%

勞務構成比：

58.98%

材料構成比: 23.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

212.63000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

コンクリート舗装

V0000040110

單第0 -0028 表

t = 100mm 18-8-20BB (W/C 60%)

5m² 毎にエラスト、全面に路盤紙を設置

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0058

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK25040238

単第0 -0029 表

機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96% 材料構成比: 25.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 920.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0059

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.66%

労務構成比: 69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 920.81000

SPK25040238

単第0 -0029 表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0060

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 217.37000

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0030 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0031 表
材料構成比: 16.08%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 3,615.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

令和8年度 道路維持修繕事業

寺家南1 1号線道路維持修繕工事

数量計算書

施工箇所 寺家南1 1号線

(当初設計)

東広島市 建設部 維持課

設計数量総括表

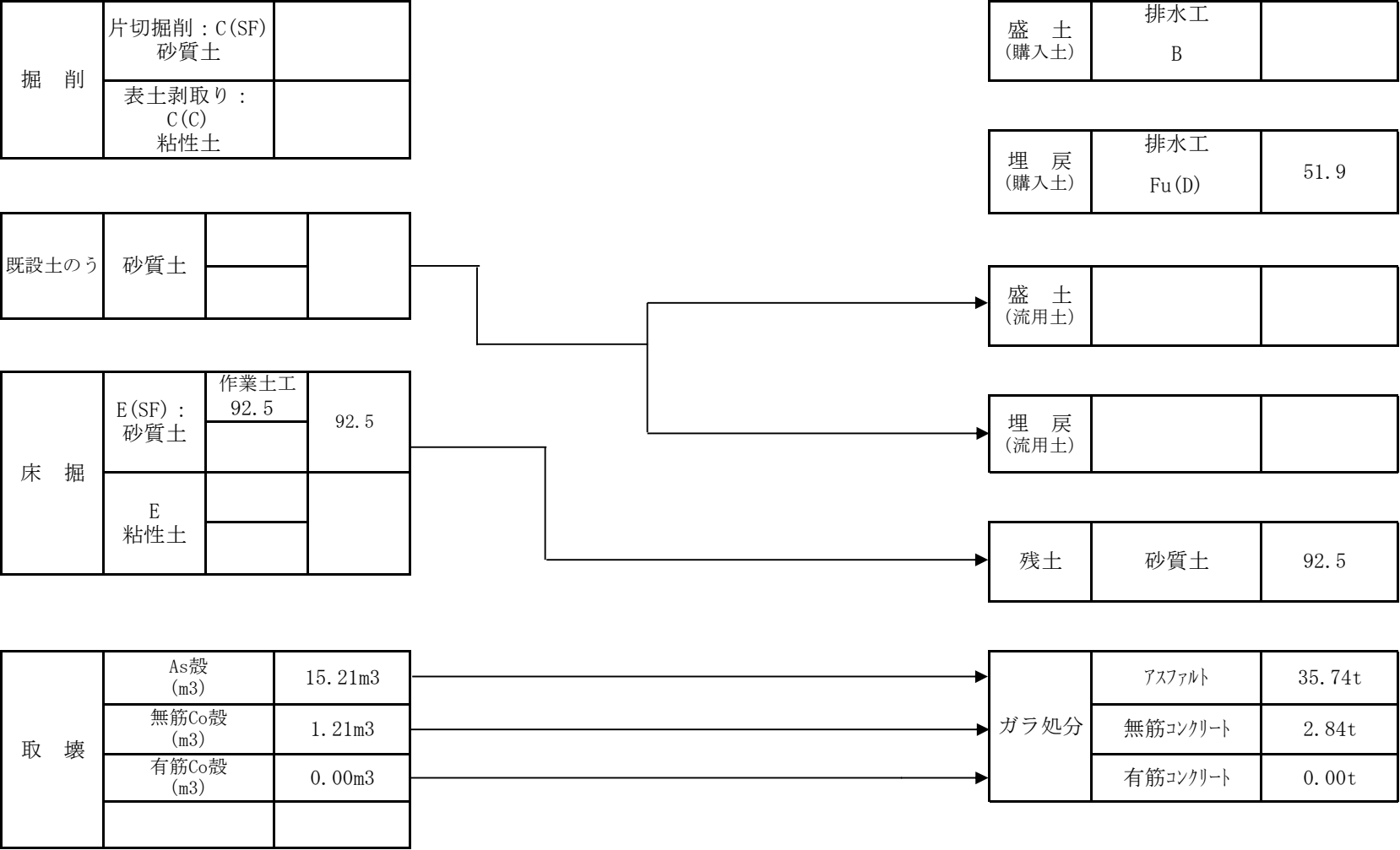
費 目	工 種	種 別	細 目	単位	設計値	積算計上	摘 要
本工事費							
	道路土工						
	残土処理工						
		残土運搬	砂質土	m3	92.5	90	L=5.6km
		残土処理	砂質土	m3	92.5	90	(株)オハラリサイクルセンター
	排水構造物工						
	作業土工						
		床 掘 (小規模)	砂質土	m3	92.5	90	
		埋戻D (小規模)	W1<1.0m	m3	51.9	50	再生土 CBR20%以上
	付帯工						
		上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-30) t=150mm	m2	35.4	35	仮復旧
	構造物撤去工						
	構造物撤去						
		舗装版切断工	アスファルト切断工	m	48.4	48	t =15cm以下
		舗装版破碎工	As t =15cm以下	m2	36.7	37	
		舗装版切断工	コンクリート切断工	m	14.1	14	t =15cm以下
		コンクリート取壊	無筋コンクリート	m3	1.2	1	土間コン
		殻運搬	アスファルト殻	m3	2.9	3	L=8.9km
		〃	コンクリート殻 (無筋)	m3	1.2	1	L=8.9km
		殻処分	アスファルト殻	t	6.91	7	(有)トラスト
		〃	コンクリート殻 (無筋)	t	2.84	3	(有)トラスト
	排水構造物工						
	自由勾配側溝						
	(布設手間)	自由勾配側溝	B300-H400 布設手間	m	21.51	22	
		自由勾配側溝	B300-H500 布設手間	m	20.23	20	
		自由勾配側溝	B300-H600 布設手間	m	17.57	18	

費 目	工 種	種 別	細 目	単位	設計値	積算計上	摘 要
		自由勾配側溝	B300-H700 布設手間	m	5.73	6	
		基礎砕石	RC-40 t=75mm	m2	65.04	65	布設手間に計上済み
		基礎コンクリート	18-8-20BB W/C≦60%	m3	1.95	2	布設手間に計上済み
		同上型枠		m2	6.50	7	布設手間に計上済み
		インバートコンクリート	18-8-20BB W/C≦60%	m3	2.00	2	
	自由勾配側溝						
	(材料費)	B300×H400	L=2000	本	7.0	7	標準型
		B300×H400	L=1000	本	3.0	3	標準・短尺型
		B300×H400	L=832 787/877	本	1.0	1	暗渠・斜切型
		B300×H400	L=785 830/740	本	1.0	1	暗渠・斜切型
		B300×H400	L=785 827/743	本	1.0	1	暗渠・斜切型
		B300×H400	L=634 592/676	本	1.0	1	暗渠・斜切型
		B300×H400	L=715 745/684	本	2.0	2	暗渠・斜切型
		B300×H500	L=2000	本	8.0	8	標準型
		B300×H500	L=1000	本	1.0	1	標準・短尺型
		B300×H500	L=739 908/569	本	1.0	1	暗渠・斜切型
		B300×H500	L=786 617/955	本	1.0	1	暗渠・斜切型
		B300×H500	L=647 677/617	本	1.0	1	暗渠・斜切型
		B300×H500	L=1014 984/1043	本	1.0	1	暗渠・斜切型
		B300×H600	L=2000	本	8.0	8	標準型
		B300×H600	L=707 744/670	本	1.0	1	暗渠・斜切型
		B300×H600	L=833 796/870	本	1.0	1	暗渠・斜切型
		B300×H700	L=2000	本	2.0	2	標準型
		B300×H700	L=1013 993/1033	本	1.0	1	暗渠・斜切型
		B300×H700	L=708 727/688	本	1.0	1	暗渠・斜切型
		コンクリート蓋	300用 消音ゴム付	枚	41.0	41	L=500
		グレーチング 蓋	T-14 300用 (縦断)	枚	13.0	13	L=500
	集水枳設置工						
	(現場打ち)	B900-L900-H900	18-8-20BB W/C≦60%	基	1.0	1	現場打ち集水枳
		縞鋼板蓋設置	t4.5mm 取手付き	枚	1.0	1	B1200×L1200×t4.5

費 目	工 種	種 別	細 目	単位	設計値	積算計上	摘 要
	集水桝設置工						
	(プレキャスト)	B300-L300-H600	設置費	基	1.0	1	プレキャスト集水桝
		〃	材料費	基	1.0	1	ベースを含む
		グレーチング 蓋	300×300用	枚	1.0	1	110° 開閉 細目
		インバートコンクリート打設	18-8-20BB W/C≤60%	m3	0.01	0.01	構造図より
		B300-L300-H800	設置費	基	1.0	1	プレキャスト集水桝
		〃	材料費	基	1.0	1	ベースを含む
		グレーチング 蓋	300×300用	枚	1.0	1	110° 開閉 細目
		インバートコンクリート打設	18-8-20BB W/C≤60%	m3	0.01	0.01	構造図より
	交通安全施設工						
	カーブミラー						
	(布設手間)	道路反射鏡設置工	一面鏡 建柱及び鏡取付	基	1.0	1	平面図、構造図より
		基礎砕石	RC-40 t=100mm	m2	0.36	0.4	〃
		基礎コンクリート	18-8-20BB W/C≤60%	m3	0.23	0.2	〃
		同上型枠		m2	1.80	2	〃
	(材料費)	丸鏡体	径φ800 ステンレス	面	1.0	1	〃
		支柱(直柱)	φ76.3×3.2×4,000	組	1.0	1	〃
		注意板	600×180×2 アルミ	組	1.0	1	〃
	車線分離標						
	(材工共)	車線分離標 固定-貼付	φ80×H650	本	1.0	1	平面図、構造図より
	舗装本復旧工						
		表層(t=5cm)	再生密粒度As20	m2	180.8	181	
		不陸整正	RM-30 平均25mm	m2	180.8	181	
		コンクリート舗装工	t=100mm 路盤紙	m2	32.2	32	
		上層路盤工	再生粒度調整碎石(RM-30) t=100mm	m2	32.2	32	

[illegible]

土量配分表（本体工事）



排水工
51.9

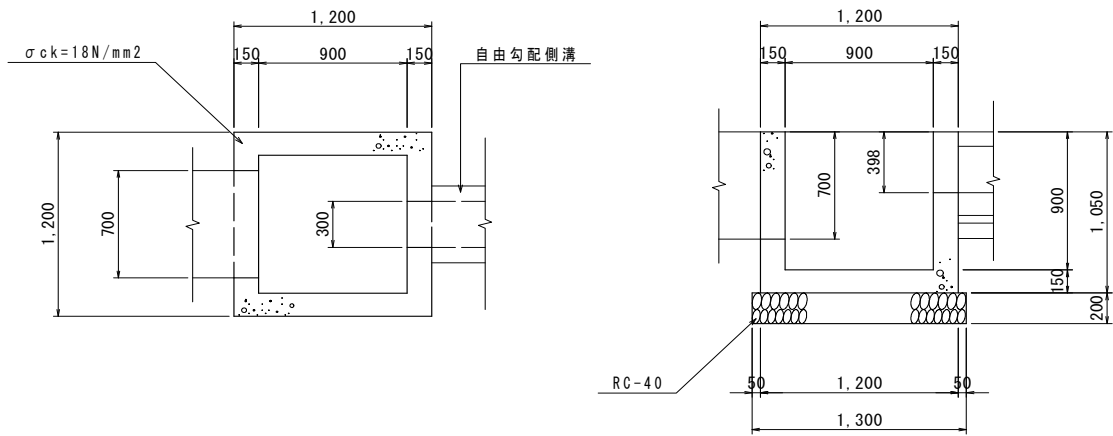
排水構造物工数量集計表

[illegible]

計第 2 号表		【排水工】 作業土工						計 算 書		
測 点	距 離	床 堀 E(SF)			埋 戻 Fu(D)			埋戻コンクリート C(Co)		
		幅	平 均	平 積	幅	平 均	平 積	幅	平 均	平 積
寺家南 1 1 号線										
No. 0										
		1.20			0.60			0.70		
No. 0 + 5.00	3.80	1.20	1.20	4.6	0.60	0.60	2.3	0.70	0.70	2.7
No. 0 + 12.00	7.00	1.20	1.20	8.4	0.70	0.65	4.6	0.70	0.70	4.9
No. 1	8.00	1.40	1.30	10.4	0.80	0.75	6.0	0.70	0.70	5.6
No. 1 + 13.00	13.00	1.10	1.25	16.3	0.60	0.70	9.1	0.70	0.70	9.1
No. 2	7.00	1.20	1.15	8.1	0.60	0.60	4.2	0.70	0.70	4.9
No. 2 + 7.00	7.00	1.20	1.20	8.4	0.60	0.60	4.2	0.70	0.70	4.9
No. 2 + 11.50	4.50	1.20	1.20	5.4	0.60	0.60	2.7	0.70	0.70	3.2
	9.15	1.20	1.20	11.0	0.60	0.60	5.5	0.70	0.70	6.4
		1.60			1.00			0.70		
EP	1.00	1.60	1.60	1.6	1.00	1.00	1.0	0.70	0.70	0.7
	6.40	1.60	1.60	10.2	1.00	1.00	6.4	0.70	0.70	4.5
現場打ち集水桝 No.0				5.8			3.9			1.7
道路反射鏡 IP4				2.3			2.0			0.4
小 計	m 66.9	m3 92.5			m3 51.9			m3 49.0		
合 計	m 66.9	m3 92.5			m3 51.9			m3 49.0		

工 種	集水桝 (B900×L900×H900)	材 料 計 算 書
-----	----------------------	-----------

計第 3 号表



(1.0 箇所 当り)

名 称	規 格	算 式	単位	単位数量
コンクリート	18-8-40BB	$1.20 \times 1.20 \times 1.05 - 0.90 \times 0.90 \times 0.90 - (0.70 \times 0.70 + 0.30 \times 0.398) \times 0.15$	m3	0.692
型枠	小型構造物	$(1.20 + 0.90) \times 4 \times 1.05 - (0.70 \times 0.70 + 0.30 \times 0.398)$	m2	8.21
基礎碎石	RC-40,t=200mm	1.30×1.30	m2	1.69
床掘		$2.30 \times 2.00 \times 1.25$	m3	5.75
埋戻		$5.75 - (1.20 \times 1.20 \times 1.05 + 1.30 \times 1.30 \times 0.20)$	m3	3.9
基面整正		1.3×1.3	m2	1.69

計第 4-1 号表 排水工 延長数量計算書					
自由勾配側溝 B300-H400			自由勾配側溝 B300-H500		
測点・位置	延長又は箇所	摘 要	測点・位置	延長又は箇所	摘 要
NO.2+4.6～NO.3+1.65(EP)	17.072		NO.0～NO.0+9.3	8.207	
NO.3+2.15～NO.3+6.6	4.442		NO.1+13.1～NO.2+4.6	12.018	
計	21.514	m	計	20.225	m

計第 4-2 号表 排水工 延長数量計算書					
自由勾配側溝 B300-H600			自由勾配側溝 B300-H700		
測点・位置	延長又は箇所	摘 要	測点・位置	延長又は箇所	摘 要
NO.0+9.3～NO.0+17.2	8.012		NO.0+17.2～NO.1+3.0	5.733	
NO.1+3.0～NO.1+12.6	9.558				
計	17.570	m	計	5.733	m

計第 4-3 号表 排水工 延長数量計算書					
集水桝 B900-L900-H900			プレキャスト桝 (300×300×800)		
測点・位置	延長又は箇所	摘 要	測点・位置	延長又は箇所	摘 要
NO.0付近	1.0		NO.3+1.65(EP)付近	1.0	
計	1.0	箇所	計	1.0	箇所

計第 4-4 号表 排水工 延長数量計算書					
プレキャスト桝 (300×300×600)					
測点・位置	延長又は箇所	摘 要	測点・位置	延長又は箇所	摘 要
NO.3+6.6付近	1.0				
計	1.0	箇所	計		箇所

【数量表】

計第 5-1 号表

名称	サイズ	規格	タイプ	数量	単位	備考
自由勾配側溝	300 × 400	L = 2000	標準	7	本	
	300 × 400	L = 1000	標準	3	本	
	300 × 400	L = 787 / 877	暗渠	1	本	
	300 × 400	L = 830 / 740	暗渠	1	本	
	300 × 400	L = 827 / 743	暗渠	1	本	
	300 × 400	L = 592 / 676	暗渠	1	本	
	300 × 400	L = 745 / 684	暗渠	2	本	
	300 × 500	L = 2000	標準	8	本	
	300 × 500	L = 1000	標準	1	本	
	300 × 500	L = 908 / 569	暗渠	1	本	
	300 × 500	L = 617 / 955	暗渠	1	本	
	300 × 500	L = 677 / 617	暗渠	1	本	
	300 × 500	L = 984 / 1043	暗渠	1	本	
	300 × 600	L = 2000	標準	8	本	
	300 × 600	L = 744 / 670	暗渠	1	本	
	300 × 600	L = 796 / 870	暗渠	1	本	
	300 × 700	L = 2000	標準	2	本	
	300 × 700	L = 993 / 1033	暗渠	1	本	
	300 × 700	L = 727 / 688	暗渠	1	本	
コンクリート蓋	300用	L = 500		41	枚	
グレーチング蓋	標準300用	L = 500	T-25普通目	13	枚	

名称	規格	数量	単位	備考
集水枡	300×300×600	1	本	
	300×300×800	1	本	

計第 5-2 号表

・インバート

計 算 式										単位	Co数量	
高さ(m)			幅(m)			延長(m)						
((	0.172	+	0.062	)	／2	×	0.300	×	8.207	=	m ³	0.288
((	0.162	+	0.054	)	／2	×	0.300	×	8.012	=	m ³	0.260
((	0.154	+	0.118	)	／2	×	0.300	×	2.728	=	m ³	0.111
((	0.118	+	0.152	)	／2	×	0.300	×	3.005	=	m ³	0.122
((	0.052	+	0.161	)	／2	×	0.300	×	9.558	=	m ³	0.305
((	0.061	+	0.146	)	／2	×	0.300	×	7.438	=	m ³	0.231
((	0.146	+	0.152	)	／2	×	0.300	×	4.580	=	m ³	0.205
((	0.052	+	0.076	)	／2	×	0.300	×	17.072	=	m ³	0.328
((	0.078	+	0.150	)	／2	×	0.300	×	4.442	=	m ³	0.152
合 計										65.042	m ³	2.002

計第 5-3 号表

・均しコンクリート

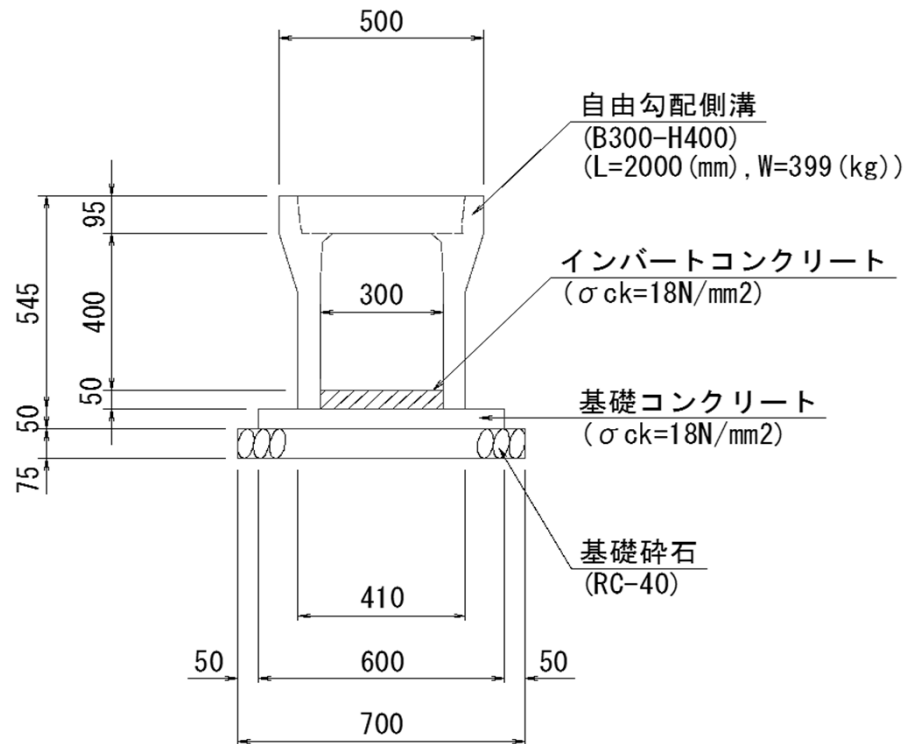
計 算 式				単位	Co数量	単位	型枠数量	備考		
幅(m)	厚み(m)	延長(m)								
0.600	×	0.050	×	65.042	=	m ³	1.951	m ²	6.504	
合 計		65.04		m ³	1.951	m ²	6.504			

※型枠数量=厚み×延長×2

計第 5-4 号表

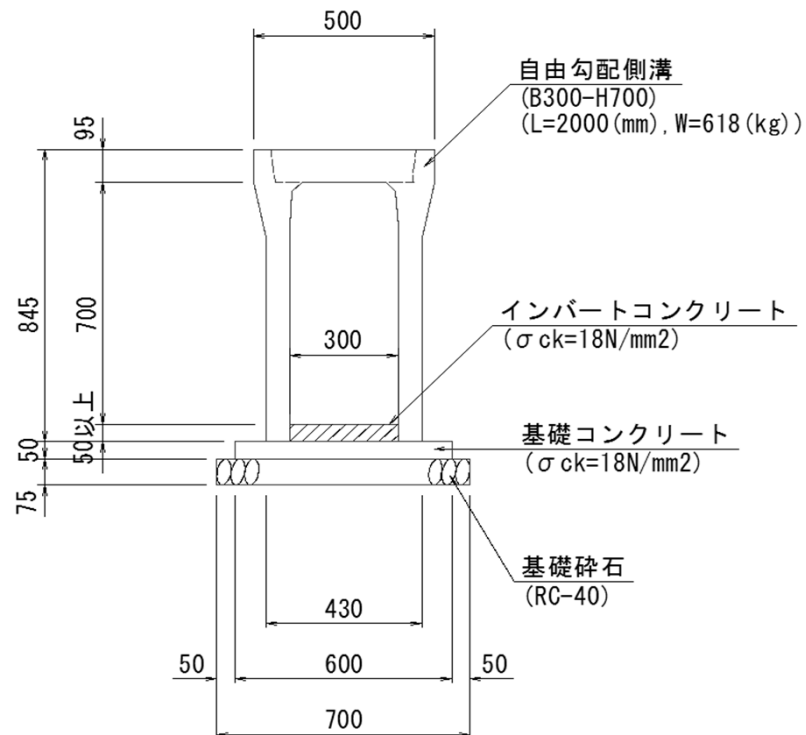
・基礎碎石

計 算 式				単位	数量	備考		
幅(m)	厚さ(m)	延長(m)						
0.700	×	0.075	×	65.042	=	m ³	3.415	t=75mm
合 計			65.04			m ³	3.415	



※ 5mに1箇所グレーチング蓋を設置する。

[illegible]

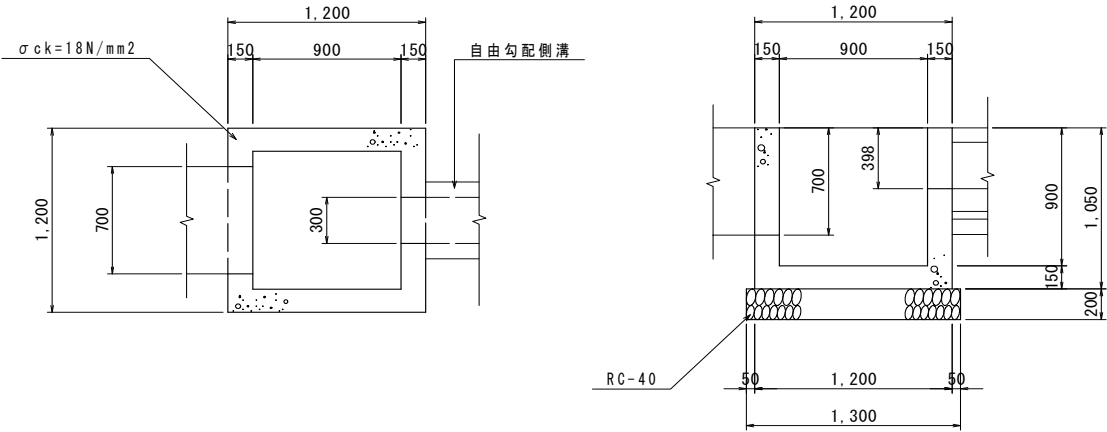


※ 5mに1箇所グレーチング蓋を設置する。

[illegible]

工 種	集水桝 (B900×L900×H900)	材 料 計 算 書
-----	----------------------	-----------

計第 7 号表



(1.0 箇所 当り)

名 称	規 格	算 式	単位	単位数量
コンクリート	18-8-40BB	$1.20 \times 1.20 \times 1.05 - 0.90 \times 0.90 \times 0.90 - (0.70 \times 0.70 + 0.30 \times 0.398) \times 0.15$	m3	0.692
型枠	小型構造物	$(1.20 + 0.90) \times 4 \times 1.05 - (0.70 \times 0.70 + 0.30 \times 0.398)$	m2	8.21
基礎碎石	RC-40, t=200mm	1.30×1.30	m2	1.69
床掘		$2.30 \times 2.00 \times 1.25$	m3	5.75
埋戻		$5.75 - (1.20 \times 1.20 \times 1.05 + 1.30 \times 1.30 \times 0.20)$	m3	3.9
基面整正		1.3×1.3	m2	1.69

[illegible]

計第 10 表 【本復旧工】 As舗装工 t=50mm 計 算 書										
測 点	距 離	表層工 W1			不陸整正 補足材 25mm					
		幅	平 均	平 積	幅	平 均	平 積	幅	平 均	平 積
寺家南 1 1 号線										
No. 0 - 1.50		3.50			3.50					
No. 0	1.50	3.50	3.50	5.3	3.50	3.50	5.3			
	1.20	3.50	3.50	4.2	3.50	3.50	4.2			
	5.30	3.50	3.50	18.6	3.50	3.50	18.6			
		2.80			2.80					
No. 0 + 5.00	0.50	2.80	2.80	1.4	2.80	2.80	1.4			
No. 0 + 12.00	7.30	2.80	2.80	20.4	2.80	2.80	20.4			
No. 1	7.70	2.80	2.80	21.6	2.80	2.80	21.6			
IP4	6.10	2.80	2.80	17.1	2.80	2.80	17.1			
No. 1 + 13.00	7.30	2.50	2.65	19.3	2.50	2.65	19.3			
No. 2	7.00	2.50	2.50	17.5	2.50	2.50	17.5			
No. 2 + 7.00	7.00	2.50	2.50	17.5	2.50	2.50	17.5			
No. 2 + 8.50	1.50	2.50	2.50	3.8	2.50	2.50	3.8			
No. 2 + 11.50	3.00	2.00	2.25	6.8	2.00	2.25	6.8			
IP6	3.50	1.50	1.75	6.1	1.50	1.75	6.1			
EP	6.70	1.50	1.50	10.1	1.50	1.50	10.1			
EP + 5.40	5.40	1.50	1.50	8.1	1.50	1.50	8.1			
〃		2.00			2.00					
EP + 6.90	1.50	2.00	2.00	3.0	2.00	2.00	3.0			
小 計	m 72.5	m ² 180.8			m ² 180.8			m ² 0.0		
合 計	m 72.5	m ² 180.8			m ² 180.8			m ² 0.0		

路線別の 1 m2当りの補足材厚さ計算書

路 線 名： 寺家南 1 1 号線
施工箇所： 西条町寺家

舗装復旧 面積(m2) ① 10号表	舗装復旧時 舗装厚さ(m) t ②	舗装本復旧時 As合材量(m3) ③ ①×②	As合材剥取量 側溝前+本復旧前 ④ 14号表+15号表	RM-30 必要量(m3) ⑤ ④－③	仮復旧時の 上層路盤面積 ⑥ 9号表	RM-30 余剰量(m3) ⑦ ⑥×0.05	RM-30 不足量(m3) ⑧ ⑤－⑦	1 m2当りの 不陸整正厚さ ⑨ (mm) ⑧/①×1,000
180.80 m2	0.05 m	180.80×0.05 9.04 m3	15.21 m3	15.21－9.04 6.17 m3	35.40 m2	35.40×0.05 1.77 m3	6.17－1.77 4.4 m3	4.4/180.80×1,000 24.3 mm (25mmを採用)

計第 1 2 表		【本復旧工】 Co舗装工 t=100mm 計 算 書								
測 点	距 離	コンクリート舗装工 W3			上層路盤工 W4			幅 平 均 平 積		
		幅	平 均	平 積	幅	平 均	平 積			
寺家南 1 1 号線										
No. 0		0.10			0.10					
No. 0	1.20	0.30	0.20	0.2	0.30	0.20	0.2			
	2.80	0.30	0.30	0.8	0.30	0.30	0.8			
		0.30			0.30					
No. 0 + 5.00	0.50	0.30	0.30	0.2	0.30	0.30	0.2			
No. 0 + 12.00	7.30	0.30	0.30	2.2	0.30	0.30	2.2			
No. 1	7.70	0.30	0.30	2.3	0.30	0.30	2.3			
IP4	6.10	0.45	0.38	2.3	0.45	0.38	2.3			
No. 1 + 13.00	7.30	0.60	0.53	3.9	0.60	0.53	3.9			
No. 2	7.70	0.60	0.60	4.6	0.60	0.60	4.6			
	6.00	0.60	0.60	3.6	0.60	0.60	3.6			
No. 2 + 7.00	1.00									
No. 2 + 8.50	1.50									
No. 2 + 11.50	3.00									
IP6	3.50									
〃		1.00			1.00					
EP	6.70	1.00	1.00	6.7	1.00	1.00	6.7			
EP + 5.40	5.40	1.00	1.00	5.4	1.00	1.00	5.4			
EP + 6.90	1.50									
小 計	m 69.2	m ² 32.2			m ² 32.2			m ² 0.0		
合 計	m 69.2	m ² 32.2			m ² 32.2			m ² 0.0		

取壊・撤去集計表

計第 13 号表

種 別	面積	厚さ	体積	単位重量	重量	備考
	m ²	cm	m ³	t/m ³	t	
A s 舗装撤去（側溝設置前）	36.70	8.0	2.94	2.35	6.91	計第 14 号表
A s 舗装撤去（本復旧時）	153.50	8.0	12.27	2.35	28.83	計第 15 号表
A s 舗装撤去（合計）	190.20		15.21		35.74	
種 別	面積	厚さ	体積	単位重量	重量	備考
	m ²	cm	m ³	t/m ³	t	
無筋 C o 撤去（側溝設置前）	12.10	10.0	1.21	2.35	2.84	計第 16 号表
無筋 C o 撤去（合計）	12.10		1.21		2.84	
種 別			体積	単位重量	重量	備考
			m ³	t/m ³	t	
有筋 C o 撤去（側溝設置前）						
有筋 C o 撤去（合計）						
種 別	延長					備考
	m					
A s 舗装切断（側溝設置前）	48.40					計第 14 号表
A s 舗装切断（本復旧時）	44.90					計第 15 号表
A s 舗装切断（合計）	93.30					
種 別	延長					備考
	m					
無筋 C o 切断（Co舗装撤去時）	14.10					計第 16 号表
無筋 C o 切断（合計）	14.10					

[illegible]

計第 15 号表		A s 舗装撤去 (本復旧前)						計 算 書		
測 点	距 離	A s 舗装剥取			舗装厚	平均の 舗装厚	体 積	舗装版切断		
		幅員	平均幅員	面 積						延 長
寺家南11号線										
No. 0 - 1.50		3.50			0.080					
No. 0 - 0.40	1.10	3.50	3.50	3.9	0.080	0.080	0.31			
〃		2.20			0.080					
No. 0	0.40	2.20	2.20	0.9	0.080	0.080	0.07			
	1.60	2.20	2.20	3.5	0.080	0.080	0.28			
〃		2.50			0.080					
	4.90	2.50	2.50	12.3	0.080	0.080	0.98			
〃		1.80			0.080					
No. 0 + 5.00	1.50	1.80	1.80	2.7	0.080	0.080	0.22			
No. 0 + 12.00	7.30	1.80	1.80	13.1	0.080	0.080	1.05			
No. 1	7.70	1.80	1.80	13.9	0.080	0.080	1.11			
IP4	6.10	1.80	1.80	11.0	0.080	0.080	0.88			
〃		2.80			0.080					
No. 1 + 13.00	7.30	2.50	2.65	19.3	0.080	0.080	1.54			7.30
No. 2	7.00	2.50	2.50	17.5	0.080	0.080	1.40			7.00
No. 2 + 7.00	7.00	2.50	2.50	17.5	0.080	0.080	1.40			7.00
No. 2 + 8.50	1.50	2.50	2.50	3.8	0.080	0.080	0.30			1.50
No. 2 + 11.50	3.00	2.00	2.25	6.8	0.080	0.080	0.54			3.00
IP6	3.50	1.50	1.75	6.1	0.080	0.080	0.49			3.50
EP	6.70	1.50	1.50	10.1	0.080	0.080	0.81			6.70
EP + 5.40	5.40	1.50	1.50	8.1	0.080	0.080	0.65			5.40
〃		2.00			0.080					
EP + 6.90	1.50	2.00	2.00	3.0	0.080	0.080	0.24			1.50
										2.00
								1m2当りの処分量 (As殻)		
								12.27m3/153.5m2=0.08m3		
								100m2当りの処分量 (As殻)		
								0.08m3×100m2=8.0m3		
小 計	m 73.5	m ² 153.5			m ³ 12.27			m 44.90		
合 計	m 73.5	m ² 153.5			m ³ 12.27			m 44.90		
		搬出量			12.27×2.35 t =28.83 t					

計第 16 号表		無筋Co撤去（側溝設置前）						計 算 書		
測 点	距 離	C o 舗装剥取			舗装厚	平均の 舗装厚	体 積	C o 舗装版切断		
		幅員	平均幅員	面 積						延 長
寺家南 1 1 号線										
IP6		1.00			0.100					1.00
EP	6.70	1.00	1.00	6.7	0.100	0.100	0.67			6.70
EP + 5.40	5.40	1.00	1.00	5.4	0.100	0.100	0.54			5.40
										1.00